

令和 8 年度 岡山市立牧石小学校体育館照明器具ほか改修工事

図 面 リ ス ト

番号	図 面 名 称	縮尺 (A1)
E- 01	表紙・図面リスト	—
E- 02	岡山市建築設備工事（電気）仕様書	—
E- 03	付近見取図・配置図	1/500, 1/2500
E- 04	電灯分電盤改修結線図	—
E- 05	照明器具, 電気時計参考姿図	—
E- 06	電灯設備 1 階平面図	1/100
E- 07	電灯設備 2 階平面図	1/100
E- 08	コンセント設備 1 階平面図	1/100
E- 09	コンセント設備 2 階平面図	1/100
E- 10	音響設備機器仕様, システム図, 参考姿図 (改修図)	—
E- 11	音響設備機器仕様, 参考姿図 (撤去図)	—
E- 12	弱電設備 1 階平面図	1/100
E- 13	弱電設備 2 階平面図	1/100
E- 14	仮設計画 1 階平面図	1/100

工事名	岡山市立牧石小学校体育館照明器具ほか改修工事				No.	有限会社廣安設備企画 〒703-8228 岡山市中区乙多見141番地3 TEL. 086-206-7102	
図面名	表紙・図面リスト			縮尺 A1=NTS A3=NTS	E-01		
岡山市	都市整備局	住宅・建築部	公共建築課	令和 8年 4月	14		
課長	課長補佐	係長	課員	担当書	承認	検図	製図

岡山市建築設備工事（電気）仕様書									
I 工 事 概 要									
1 工 事 場 所									
岡山市北区玉柏2108番地									
2 建 物 概 要									
建 物 名 称	構 造	階 数	無人・有人	延べ面積 (㎡)	消防法令別表1	備 考			
屋内運動場	S造	2階	無人	919.1	7項				
合計									
3 工 事 種 目									
(○印のついたものを適用する)									

建物別及び屋外	工 事 種 別	工 事 種 別	工 事 種 別
工事種目	屋内運動場		
○電 灯 設 備	改修一式		
・動 力 設 備			
・電 気 自 動 車 用 充 電 設 備			
・受 変 電 設 備			
・電 力 貯 蔵 設 備			
・発 電 設 備			
・太 陽 光 発 電 設 備			
・雷 保 護 設 備			
・構内情報通信網設備			
・構内交換設備			
・映 音 音 響 設 備			
○拡 声 設 備	改修一式		
○情 報 表 示 設 備	改修一式		
・テレビ共同受信設備			
○インターホン設備	改修一式		
・火 災 報 知 設 備			
・警 備 配 管 設 備			
・構内配電線路			
・構内通信線路			
・誘 導 支 援 設 備			
・監 視 カ メ ラ 設 備			
・駐 車 場 管 制 設 備			

II 工 事 仕 様	
1 共 通 仕 様	
図面及び特記仕様に記載されていない事項は、国土交通省大臣官庁官庁管轄部監修の公共建築設備工事標準図(電気設備工事編)最新版及び、公共建築工事標準仕様書(電気設備工事編)最新版、公共建築改修工事標準仕様書(電気設備工事編)最新版による。	
2 特 記 仕 様	
1) 項目は、番号に○印のついたものを適用する。	
2) 特記事項のうち選択する事項は○印のついたものを適用する。	

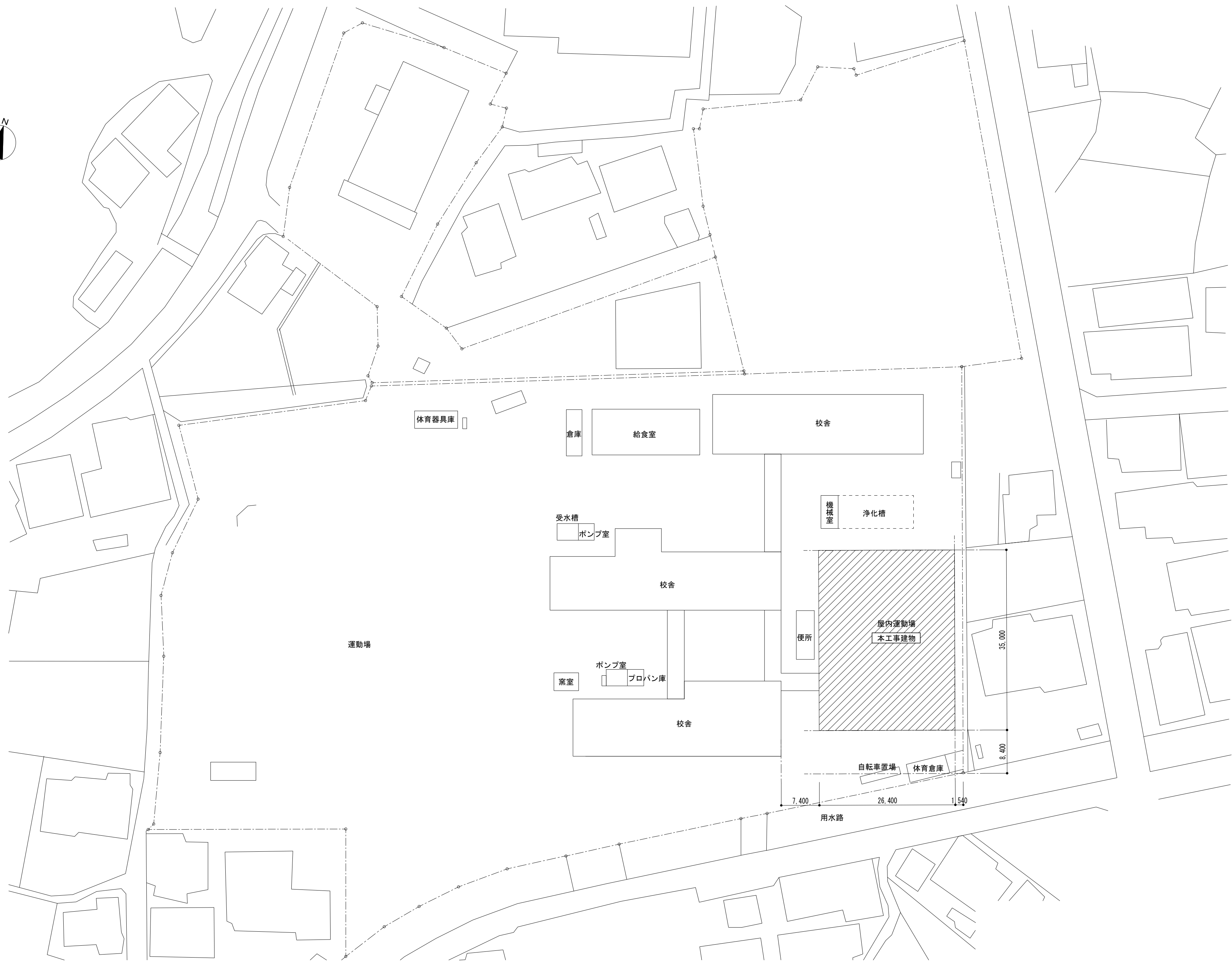
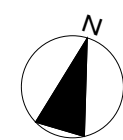
項 目	特 記 事 項
① 機 材	岡山市公共建築課機材等指定名簿、設備機材等評価名簿(一社)公共建築協会発行 最新版による。 図示する品番・寸法・変図及び形状は参考であり、製品名及び製造所を指定するものではない。 国等による環境物品等の関連の推進等に関する法律(グリーン購入法)に定める所により、環境負荷を低減できる材料を選択するよう努める。
1) 環 境 へ の 配 慮	本工事の建物内部使用する建築材料等は、設計図書に選定する所要の品質及び性能を有するものとし、次の条件を満たすものとする。 ・ 塗料はホルムアルデヒド、トルエン、キシレン、エチルベンゼンを発散しないか、発散が極めて少ないものとする。
② 電 気 保 安 技 術 者	工事現場における電気保安技術者は、工事期間中の電気工作物の保安業務を行うものとする。
③ 工 事 用 電 力、水、その他	本工事に必要な工事用電力、水などの費用は受注者の負担とする。 官公署への諸手続などの費用は受注者の負担とする。
④ 工 事 用 仮 設 物	構内につくことが、できる ○ できない
⑤ 発 生 材 の 処 理	引渡しを要するもの。 ・ なし ・ あり (・ 機器類 ・ 配管材料 ・ PCB使用機器類 ・ 蛍光管) PCB使用機器、水銀使用の管類は関係法令により適正に処理か、建物管理者に引き渡すこと。
⑥ 石 綿 含 有 建 材 の 事 前 調 査	※石綿含有建材の事前調査 工事着手に先立ち、目視及び臭气する設計図書等により石綿を含有している収付材、成形板、建築材料等の使用の有無について調査し、調査結果を監督職員に提出する。 ・ 構内指図の場所に敷きならし ・ 構外掘出適切処理 ・ はり貫通部の補強及びスリーブ 補強 ・ 別途工事 ・ 本工事 スリーブ ・ 別途工事 ・ 本工事 ・ 照明器具、幹線等の吊りボルト用インサート ・ 別途工事 ・ 本工事 ・ 軽量鉄骨壁のボックス取付用の下地 ・ 別途工事 ・ 本工事 ・ 埋込形分電盤、端子盤、プルボックスの仮枠及び埋込部分の補強 仮枠 ・ 別途工事 ・ 本工事 補強 ・ 別途工事 ・ 本工事 ・ 天井埋込形器具の取付箇所天井ボード類、下地の切込み、下地の補強 ・ 別途工事 ・ 本工事 ・ 自動閉鎖装置を取付ける防火戸の切込み、補強及びドアチェック、フロアヒンジ ・ 別途工事 ・ 本工事 ・ 電気室、自家発電機室などの基礎及びピット (ふたを含む) ・ 別途工事 ・ 本工事 ・ アンテナ基礎 ・ 別途工事 ・ 本工事 ・ PF管を隠ぺいする場合は(タイプ2-5)一層覆とする。 屋外で露出する場合は二層管とし耐候性に優れたものを使用する。
7. 残 土 処 理	
8. 他 工 事 と の 取 合 い	

⑨ 呼 び 線	○ 長さ1m以上の入線しない管路には、1.2mm以上の樹脂被覆鉄線を挿入する。
⑪ フラッシュプレートの材質	○ 金属製 (SUS 新金属も含む) ・ 樹脂製
12. フ ロ ア ボ ッ ク ス	・ コンクリートボックス又はアウトレットボックス
13. フ ロ ア プ レ ー ト	・ 水平高低調節付プレート (空腔防止、リング付) とする。
⑭ カバープレートの用途別表示	○ 電灯(㊟) ・ 動力(㊠) ・ 電話(㊡) ・ 電気計器(㊢) ・ 拡声(㊣) ・ インターホン(㊤) ・ 表示(㊦) ・ テレビ共同受信(㊧) ・ 火災報知(㊨) ・ 警備(㊩) の表示をする。
⑮ 電 線 類	○ EM電線で規格等の定めのないものは、ハロゲン及び鉛を含まない材料で構成されたものとする。
⑯ 電 線 本 数、管 路 等	分電盤、制御盤、端子盤などの2次側以降の配線で、配線経路、導線サイズ、電線本数、配管サイズなどは監督員との協議により図面表示と多少相違、増加させてもよい。

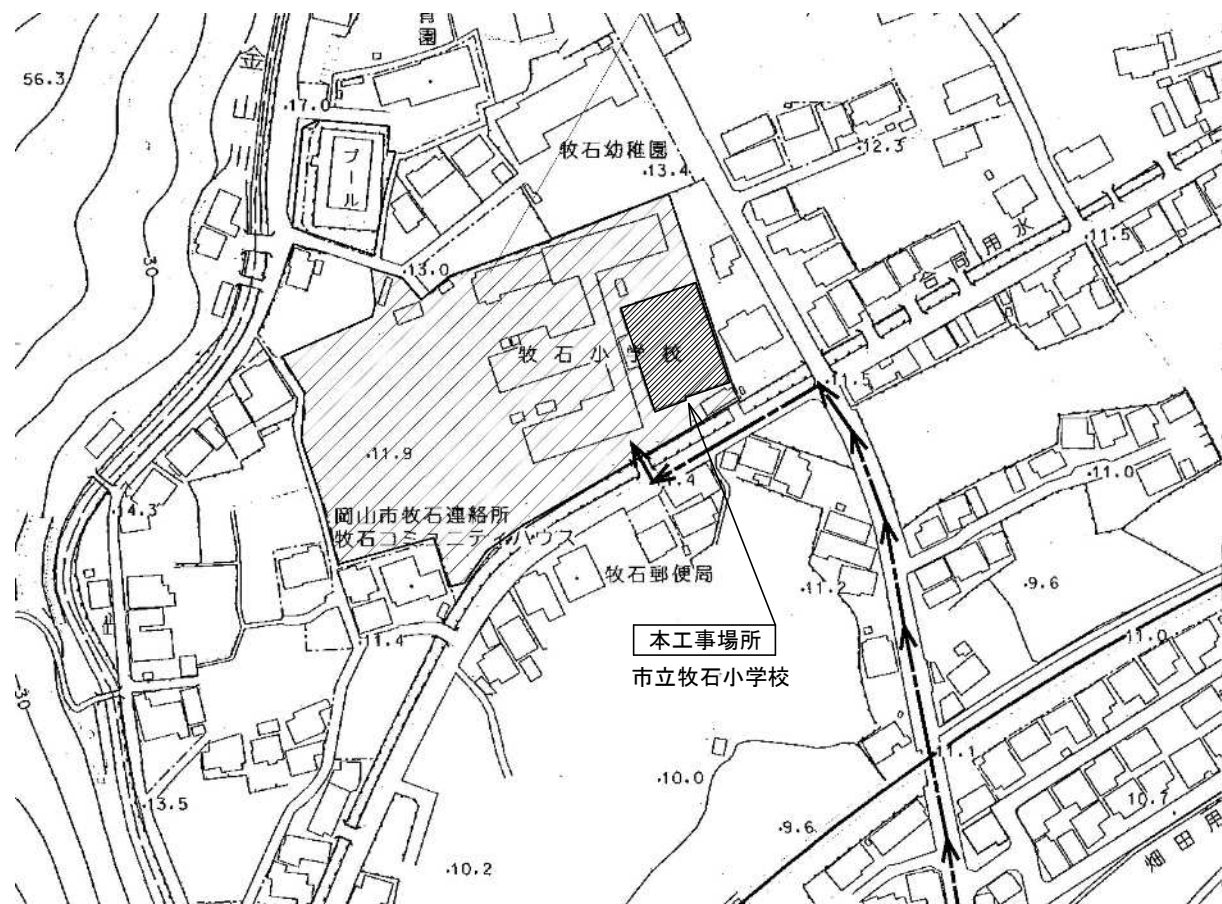
17. 接 地 極	下記による。																																																																		
	<table><tr><th>接 地 の 種 類</th><th>記 号</th><th>接 地 抵 抗 値</th><th>接 地 の 種 類</th><th>記 号</th><th>接 地 抵 抗 値</th></tr><tr><td>・ 共 同 接 地</td><td>E_{AD}</td><td>10Ω以下</td><td>・ 雷 保 護 用</td><td>E_{LA}</td><td>10Ω以下</td></tr><tr><td>・ 共 同 接 地</td><td>E_{AD}・E_{ELB}</td><td>2Ω以下</td><td>・ 交 換 機 用</td><td>E_t</td><td>10Ω以下</td></tr><tr><td>・ 第 A 種</td><td>E_A</td><td>10Ω以下</td><td>・ 通 信 用</td><td>E_{At}</td><td>10Ω以下</td></tr><tr><td>・ 第 B 種</td><td>E_B</td><td>Ω以下</td><td>・ 通 信 用 (専 用 増 幅 器)</td><td>E_{Dt}</td><td>100Ω以下</td></tr><tr><td>・ 第 D 種</td><td>E_D</td><td>100Ω以下</td><td>・ 測 定 用</td><td>E_o</td><td>――</td></tr><tr><td>・ 第 C 種</td><td>E_C</td><td>10Ω以下</td><td>・ ELCB回路用</td><td>E_{DELB}</td><td>100Ω以下</td></tr></table>	接 地 の 種 類	記 号	接 地 抵 抗 値	接 地 の 種 類	記 号	接 地 抵 抗 値	・ 共 同 接 地	E _{AD}	10Ω以下	・ 雷 保 護 用	E _{LA}	10Ω以下	・ 共 同 接 地	E _{AD} ・E _{ELB}	2Ω以下	・ 交 換 機 用	E _t	10Ω以下	・ 第 A 種	E _A	10Ω以下	・ 通 信 用	E _{At}	10Ω以下	・ 第 B 種	E _B	Ω以下	・ 通 信 用 (専 用 増 幅 器)	E _{Dt}	100Ω以下	・ 第 D 種	E _D	100Ω以下	・ 測 定 用	E _o	――	・ 第 C 種	E _C	10Ω以下	・ ELCB回路用	E _{DELB}	100Ω以下																								
接 地 の 種 類	記 号	接 地 抵 抗 値	接 地 の 種 類	記 号	接 地 抵 抗 値																																																														
・ 共 同 接 地	E _{AD}	10Ω以下	・ 雷 保 護 用	E _{LA}	10Ω以下																																																														
・ 共 同 接 地	E _{AD} ・E _{ELB}	2Ω以下	・ 交 換 機 用	E _t	10Ω以下																																																														
・ 第 A 種	E _A	10Ω以下	・ 通 信 用	E _{At}	10Ω以下																																																														
・ 第 B 種	E _B	Ω以下	・ 通 信 用 (専 用 増 幅 器)	E _{Dt}	100Ω以下																																																														
・ 第 D 種	E _D	100Ω以下	・ 測 定 用	E _o	――																																																														
・ 第 C 種	E _C	10Ω以下	・ ELCB回路用	E _{DELB}	100Ω以下																																																														
18. 埋 設 表 示	・ 黄銅板製 (避雷設備用及び接地極埋設表示) ・ SUS製 ・ 埋設シート (ダブル) ・ 地中配線の埋設表示は80×80×300.0のコンクリート杭とする。 取外し再利用機器は清掃及び絶縁抵抗測定の上で取付のこと。 工事着手前に改修場所の既存の電気設備の絶縁抵抗を測定し、測定表を監督員に提出する。 工事の施工に伴い既成部分を汚染又は損傷した場合は、既成にならない補修をする。 ・ 変性エポキシ樹脂プライマ―合成樹脂脂顔ペイント2回塗り ・ 塗装なし 塗装する部分 ・ 屋上 ・ 屋根 ・ 屋外 ・ 廊下 ・ 機室 ・ 居室 () 溶融亜鉛めっき仕上げ [めっき付重量300g/㎡以上] とする。 設備機器の固定は、次に示す設計用地震力に耐える方法とする。また、機器、配管、風道などの耐震対策のため、必要な計算書を監督員に提出する。ただし、重量1kN以下の軽量な機器については、設備機器の製造者の指定する方法で確認に行えばよいものとする。 ・ 機器の据付け及び取付け 設計用水平地震力は、機器重量 [kN] に地域係数0.9とし、次に示す設計用標準水平震度を乗じたものとする。																																																																		
19. 再 使 用 機 器																																																																			
⑳ 絶 縁 抵 抗 の 測 定																																																																			
㉑ 補 修 な ど																																																																			
22. 露 出 配 管 の 塗 装 仕 様																																																																			
23. 屋 外 露 出 配 管 の 仕 上 げ																																																																			
㉒ 耐 震 措 置	<table><tr><th>設置場所</th><th>機器種別</th><th colspan="2">○特定の施設</th><th colspan="2">・一般の施設</th></tr><tr><td></td><td></td><td>重要機器</td><td>一般機器</td><td>重要機器</td><td>一般機器</td></tr><tr><td>上層階 (注1)</td><td>機 器</td><td>2.0</td><td>1.5</td><td>1.5</td><td>1.0</td></tr><tr><td>屋上及び塔屋</td><td>防振支持の機器</td><td>2.0</td><td>2.0</td><td>2.0</td><td>1.5</td></tr><tr><td></td><td>屋上及び塔屋</td><td>2.0</td><td>1.5</td><td>1.5</td><td>1.0</td></tr><tr><td></td><td>機 器</td><td>1.5</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>0.6</td></tr><tr><td>中間階</td><td>防振支持の機器</td><td>1.5</td><td>1.5</td><td>1.5</td><td>1.0</td></tr><tr><td></td><td>水槽類</td><td>1.5</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>0.6</td></tr><tr><td></td><td>機 器</td><td>1.0</td><td>0.6</td><td>0.6</td><td>0.4</td></tr><tr><td>地下及び1階</td><td>防振支持の機器</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>0.6</td></tr><tr><td></td><td>水槽類</td><td>1.5</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>0.6</td></tr></table> ・ 上層階とは2～6階建の場合は最上層、7～9階建の場合は上層2階、10階～12階建の場合は上層3階 13階建以上の場合は上層4階とする。 ・ 中間階とは地階、1階を除く各階で上層階に該当しないもの。 ・ 重要機器は次のものを示す。(水槽類には燃料小出し槽を含む。) ・ 配電盤 ・ 発電装置 (防災用) ・ 直流電源装置 ・ 交流無停電電源装置 ・ 交換機 ・ 火災報知受信機 ・ 中央監視装置 ・ 通信総合盤 ・ 設計用鉛直地震力は設計用水平地震力の1/2とし、水平地震力と同時に働くものとする。 施工後確認試験 ※行う ・ 行わない 試験方法 引張試験機による引張試験 確認強度 対象機器ごとのアンカーボルト1本当たり1の短期引張強度の2/3以上 試験箇所数 1施工単位に対し1本以上 対象機器 (・ 配電盤 ・ 非常用発電機 ・ 直流電源装置 ・)	設置場所	機器種別	○特定の施設		・一般の施設				重要機器	一般機器	重要機器	一般機器	上層階 (注1)	機 器	2.0	1.5	1.5	1.0	屋上及び塔屋	防振支持の機器	2.0	2.0	2.0	1.5		屋上及び塔屋	2.0	1.5	1.5	1.0		機 器	1.5	1.0	1.0	0.6	中間階	防振支持の機器	1.5	1.5	1.5	1.0		水槽類	1.5	1.0	1.0	0.6		機 器	1.0	0.6	0.6	0.4	地下及び1階	防振支持の機器	1.0	1.0	1.0	0.6		水槽類	1.5	1.0	1.0	0.6
設置場所	機器種別	○特定の施設		・一般の施設																																																															
		重要機器	一般機器	重要機器	一般機器																																																														
上層階 (注1)	機 器	2.0	1.5	1.5	1.0																																																														
屋上及び塔屋	防振支持の機器	2.0	2.0	2.0	1.5																																																														
	屋上及び塔屋	2.0	1.5	1.5	1.0																																																														
	機 器	1.5	1.0	1.0	0.6																																																														
中間階	防振支持の機器	1.5	1.5	1.5	1.0																																																														
	水槽類	1.5	1.0	1.0	0.6																																																														
	機 器	1.0	0.6	0.6	0.4																																																														
地下及び1階	防振支持の機器	1.0	1.0	1.0	0.6																																																														
	水槽類	1.5	1.0	1.0	0.6																																																														
25. あ と 施 工 ア ン カ ー	受注者で一括発注工事の場合は下請負電気工事業者名も記入する。 屋外用盤 (キュービクルを除く) は ・ SUS ・ ZSP処理 ・ 樹脂 ・ 中扉はJIS方式ワタツキ開閉とする。 ・ 接地端子は承認図により指示																																																																		
26. 盤 表 示																																																																			
27. 盤 仕 上 等																																																																			
28. 分 電 盤																																																																			

① 工 事 範 囲	○ 配管 ○ 配線 ○ 機器等取付 ○ 撤去
② 配 線 器 具	○ タップラシットは適用大角形を4付とする。 ○ 壁付コンセントは原則として適用大角形とする。ただし2口の場合は横式は使用してよい。 ・ 防水形コンセント (・ 防滴プレート形 ・ ツイストロック形 ・ 露出形 ・ プラグ付) ・ LEDの光源色は別図面に指定がある場合を除き下記による。 LEDの光源色 (・ 昼光色 ○ 昼白色 ・ 温白色 ・ 電球色) ・ ブローイング工法に対応するLED照明とする。 ・ 設置した各部屋2箇所以上とし、測定箇所は監督員の指示による。 ○ 明るさセンサーによる照明制御を行う部屋は照度測定を行い測定表を監督員に提出する。 なお測定箇所は監督員の指示による。 照度測定時期 100％点灯時 (・ 夜間 ・) 調光制御点灯時 (・ 夜間 ・ 昼間) ・ アウトレットボックス ・ プルボックス ・ EEF用ジョイントボックス ○ コード吊り用の照明器具 (屋外灯及び32W相当以上) はすべて接地する。 ○ 接地線は原則として1E1.6mm以上とする。ただし、ケーブルの心線数を追加して (配線と同一サイズ、接地線緑色) 使用してもよい。 ・ 納入数 個 ・ 納入数 個 ・ 納入数 個 ・ 予備の配用遮断器4個以下の場合 (2.5) 相当を1本、5個以上の場合 (2.5) 相当を2本を下記のように施工する。 天井スラブの場合・天井又は梁下200mmまで立上げ、中策アウトレットボックスにカバープレート取付。 二天井の場合・天井内まで立上げ、中策アウトレットボックスにカバープレート取付。 中策 (50mmピンチ) ・ 外野 (10mmピンチ) ・ 指定する所
③ 照 明 器 具	
4. 非 常 用 照 明 の 照 度 測 定	
⑤ 照 明 制 御 の 照 度 測 定	
6. EEFカーブのジョイントボックス	
⑦ 照 明 器 具 の 接 地	
8. 照 度 セ ン サ 設 定 器	
9. 多 重 伝 送 VFD に 送 信 機	
10. 非 常 照 明 ・ 誘 導 灯	
11. 分 電 盤 の 予 備 配 管	

⑪ 照 度 測 定	
1. 工 事 範 囲	・ 配管 ・ 配線 ・ 機器等取付 ・ 撤去
2. 電 気 方 式	高圧 三相3線式 6kV 60Hz 低圧 ・ 三相3線式200V ・ 単相3線式100/200V ・ 単相2線式 100V ・ 200V ・ 管内ヒーター ・ 換気扇 ・ ダイヤル式温度計 (油入トランス用) ・ 本工事 ・ 別途工事 ・ 開放形 ・ 密閉 (・ 中閉形形 ・ 重閉形形) ・ 地絡検電器付 ・ 屋外 ・ 一般型 ・ 耐湿型 (・ プレハブ ・ ガイシ) ・ 高圧電力ケーブルの端末部両面にシースの収縮対策 (熱収縮テープによるシースずれ止め対策等) を行う。 ・ 電力ヒューズ現用定価のものを使用数 ・ フック棒 ・ トランスの防湿缶は耐震ストッパー付とします。
3. 盤 内 取 付 装 置	
4. 屋 外 変 電 基 礎	
5. 高 圧 交 流 負 荷 閉 断 器	
6. 高 圧 ケーブルの端末処理	
7. 高 圧 電 力 ケーブルの端末部	
8. 予 備 品 等	
1. 工 事 範 囲	・ 配管 ・ 配線 ・ 機器等取付 ・ 撤去
2. 電 気 方 式	高圧 三相3線式 6kV 60Hz 低圧 ・ 三相3線式200V ・ 単相3線式100/200V ・ 単相2線式 100V ・ 200V ・ 管内ヒーター ・ 換気扇 ・ ダイヤル式温度計 (油入トランス用) ・ 本工事 ・ 別途工事 ・ 開放形 ・ 密閉 (・ 中閉形形 ・ 重閉形形) ・ 地絡検電器付 ・ 屋外 ・ 一般型 ・ 耐湿型 (・ プレハブ ・ ガイシ) ・ 高圧電力ケーブルの端末部両面にシースの収縮対策 (熱収縮テープによるシースずれ止め対策等) を行う。 ・ 電力ヒューズ現用定価のものを使用数 ・ フック棒 ・ トランスの防湿缶は耐震ストッパー付とします。
3. 盤 内 取 付 装 置	
4. 屋 外 変 電 基 礎	
5. 高 圧 交 流 負 荷 閉 断 器	
6. 高 圧 ケーブルの端末処理	
7. 高 圧 電 力 ケーブルの端末部	
8. 予 備 品 等	
1. 工 事 範 囲	・ 配管 ・ 配線 ・ 機器等取付 ・ 撤去
2. 電 気 方 式	高圧 三相3線式 6kV 60Hz 低圧 ・ 三相3線式200V ・ 単相3線式100/200V ・ 単相2線式 100V ・ 200V ・ 管内ヒーター ・ 換気扇 ・ ダイヤル式温度計 (油入トランス用) ・ 本工事 ・ 別途工事 ・ 開放形 ・ 密閉 (・ 中閉形形 ・ 重閉形形) ・ 地絡検電器付 ・ 屋外 ・ 一般型 ・ 耐湿型 (・ プレハブ ・ ガイシ) ・ 高圧電力ケーブルの端末部両面にシースの収縮対策 (熱収縮テープによるシースずれ止め対策等) を行う。 ・ 電力ヒューズ現用定価のものを使用数 ・ フック棒 ・ トランスの防湿缶は耐震ストッパー付とします。
3. 盤 内 取 付 装 置	
4. 屋 外 変 電 基 礎	
5. 高 圧 交 流 負 荷 閉 断 器	
6. 高 圧 ケーブルの端末処理	
7. 高 圧 電 力 ケーブルの端末部	
8. 予 備 品 等	
1. 工 事 範 囲	・ 配管 ・ 配線 ・ 機器等取付 ・ 撤去
2. 電 気 方 式	高圧 三相3線式 6kV 60Hz 低圧 ・ 三相3線式200V ・ 単相3線式100/200V ・ 単相2線式 100V ・ 200V ・ 管内ヒーター ・ 換気扇 ・ ダイヤル式温度計 (油入トランス用) ・ 本工事 ・ 別途工事 ・ 開放形 ・ 密閉 (・ 中閉形形 ・ 重閉形形) ・ 地絡検電器付 ・ 屋外 ・ 一般型 ・ 耐湿型 (・ プレハブ ・ ガイシ) ・ 高圧電力ケーブルの端末部両面にシースの収縮対策 (熱収縮テープによるシースずれ止め対策等) を行う。 ・ 電力ヒューズ現用定価のものを使用数 ・ フック棒 ・ トランスの防湿缶は耐震ストッパー付とします。
3. 盤 内 取 付 装 置	
4. 屋 外 変 電 基 礎	
5. 高 圧 交 流 負 荷 閉 断 器	
6. 高 圧 ケーブルの端末処理	
7. 高 圧 電 力 ケーブルの端末部	
8. 予 備 品 等	
1. 工 事 範 囲	・ 配管 ・ 配線 ・ 機器等取付 ・ 撤去
2. 電 気 方 式	高圧 三相3線式 6kV 60Hz 低圧 ・ 三相3線式200V ・ 単相3線式100/200V ・ 単相2線式 100V ・ 200V ・ 管内ヒーター ・ 換気扇 ・ ダイヤル式温度計 (油入トランス用) ・ 本工事 ・ 別途工事 ・ 開放形 ・ 密閉 (・ 中閉形形 ・ 重閉形形) ・ 地絡検電器付 ・ 屋外 ・ 一般型 ・ 耐湿型 (・ プレハブ ・ ガイシ) ・ 高圧電力ケーブルの端末部両面にシースの収縮対策 (熱収縮テープによるシースずれ止め対策等) を行う。 ・ 電力ヒューズ現用定価のものを使用数 ・ フック棒 ・ トランスの防湿缶は耐震ストッパー付とします。
3. 盤 内 取 付 装 置	
4. 屋 外 変 電 基 礎	
5. 高 圧 交 流 負 荷 閉 断 器	
6. 高 圧 ケーブルの端末処理	
7. 高 圧 電 力 ケーブルの端末部	
8. 予 備 品 等	
1. 工 事 範 囲	・ 配管 ・ 配線 ・ 機器等取付 ・ 撤去
2. 電 気 方 式	高圧 三相3線式 6kV 60Hz 低圧 ・ 三相3線式200V ・ 単相3線式100/200V ・ 単相2線式 100V ・ 200V ・ 管内ヒーター ・ 換気扇 ・ ダイヤル式温度計 (油入トランス用) ・ 本工事 ・ 別途工事 ・ 開放形 ・ 密閉 (・ 中閉形形 ・ 重閉形形) ・ 地絡検電器付 ・ 屋外 ・ 一般型 ・ 耐湿型 (・ プレハブ ・ ガイシ) ・ 高圧電力ケーブルの端末部両面にシースの収縮対策 (熱収縮テープによるシースずれ止め対策等) を行う。 ・ 電力ヒューズ現用定価のものを使用数 ・ フック棒 ・ トランスの防湿缶は耐震ストッパー付とします。
3. 盤 内 取 付 装 置	
4. 屋 外 変 電 基 礎	
5. 高 圧 交 流 負 荷 閉 断 器	
6. 高 圧 ケーブルの端末処理	
7. 高 圧 電 力 ケーブルの端末部	
8. 予 備 品 等	
1. 工 事 範 囲	・ 配管 ・ 配線 ・ 機器等取付 ・ 撤去
2. 電 気 方 式	高圧 三相3線式 6kV 60Hz 低圧 ・ 三相3線式200V ・ 単相3線式100/200V ・ 単相2線式 100V ・ 200V ・ 管内ヒーター ・ 換気扇 ・ ダイヤル式温度計 (油入トランス用) ・ 本工事 ・ 別途工事 ・ 開放形 ・ 密閉 (・ 中閉形形 ・ 重閉形形) ・ 地絡検電器付 ・ 屋外 ・ 一般型 ・ 耐湿型 (・ プレハブ ・ ガイシ) ・ 高圧電力ケーブルの端末部両面にシースの収縮対策 (熱収縮テープによるシースずれ止め対策等) を行う。 ・ 電力ヒューズ現用定価のものを使用数 ・ フック棒 ・ トランスの防湿缶は耐震ストッパー付とします。
3. 盤 内 取 付 装 置	
4. 屋 外 変 電 基 礎	
5. 高 圧 交 流 負 荷 閉 断 器	
6. 高 圧 ケーブルの端末処理	
7. 高 圧 電 力 ケーブルの端末部	
8. 予 備 品 等	
1. 工 事 範 囲	・ 配管 ・ 配線 ・ 機器等取付 ・ 撤去
2. 電 気 方 式	高圧 三相3線式 6kV 60Hz 低圧 ・ 三相3線式200V ・ 単相3線式100/200V ・ 単相2線式 100V ・ 200V ・ 管内ヒーター ・ 換気扇 ・ ダイヤル式温度計 (油入トランス用) ・ 本工事 ・ 別途工事 ・ 開放形 ・ 密閉 (・ 中閉形形 ・ 重閉形形) ・ 地絡検電器付 ・ 屋外 ・ 一般型 ・ 耐湿型 (・ プレハブ ・ ガイシ) ・ 高圧電力ケーブルの端末部両面にシースの収縮対策 (熱収縮テープによるシースずれ止め対策等) を行う。 ・ 電力ヒューズ現用定価のものを使用数 ・ フック棒 ・ トランスの防湿缶は耐震ストッパー付とします。
3. 盤 内 取 付 装 置	
4. 屋 外 変 電 基 礎	
5. 高 圧 交 流 負 荷 閉 断 器	
6. 高 圧 ケーブルの端末処理	
7. 高 圧 電 力 ケーブルの端末部	
8. 予 備 品 等	
1. 工 事 範 囲	・ 配管 ・ 配線 ・ 機器等取付 ・ 撤去
2. 電 気 方 式	高圧 三相3線式 6kV 60Hz 低圧 ・ 三相3線式200V ・ 単相3線式100/200V ・ 単相2線式 100V ・ 200V ・ 管内ヒーター ・ 換気扇 ・ ダイヤル式温度計 (油入トランス用) ・ 本工事 ・ 別途工事 ・ 開放形 ・ 密閉 (・ 中閉形形 ・ 重閉形形) ・ 地絡検電器付 ・ 屋外 ・ 一般型 ・ 耐湿型 (・ プレハブ ・ ガイシ) ・ 高圧電力ケーブルの端末部両面にシースの収縮対策 (熱収縮テープによるシースずれ止め対策等) を行う。 ・ 電力ヒューズ現用定価のものを使用数 ・ フック棒 ・ トランスの防湿缶は耐震ストッパー付とします。
3. 盤 内 取 付 装 置	
4. 屋 外 変 電 基 礎	
5. 高 圧 交 流 負 荷 閉 断 器	
6. 高 圧 ケーブルの端末処理	
7. 高 圧 電 力 ケーブルの端末部	
8. 予 備 品 等	
1. 工 事 範 囲	・ 配管 ・ 配線 ・ 機器等取付 ・ 撤去
2. 電 気 方 式	高圧 三相3線式 6kV 60Hz 低圧 ・ 三相3線式200V ・ 単相3線式100/200V ・ 単相2線式 100V ・ 200V ・ 管内ヒーター ・ 換気扇 ・ ダイヤル式温度計 (油入トランス用) ・ 本工事 ・ 別途工事 ・ 開放形 ・ 密閉 (・ 中閉形形 ・ 重閉形形) ・ 地絡検電器付 ・ 屋外 ・ 一般型 ・ 耐湿型 (・ プレハブ ・ ガイシ) ・ 高圧電力ケーブルの端末部両面にシースの収縮対策 (熱収縮テープによるシースずれ止め対策等) を行う。 ・ 電力ヒューズ現用定価のものを使用数 ・ フック棒 ・ トランスの防湿缶は耐震ストッパー付とします。
3. 盤 内 取 付 装 置	
4. 屋 外 変 電 基 礎	
5. 高 圧 交 流 負 荷 閉 断 器	
6. 高 圧 ケーブルの端末処理	
7. 高 圧 電 力 ケーブルの端末部	
8. 予 備 品 等	
1. 工 事 範 囲	・ 配管 ・ 配線 ・ 機器等取付 ・ 撤去
2. 電 気 方 式	高圧 三相3線式 6kV 60Hz 低圧 ・ 三相3線式200V ・ 単相3線式100/200V ・ 単相2線式 100V ・ 200V ・ 管内ヒーター ・ 換気扇 ・ ダイヤル式温度計 (油入トランス用) ・ 本工事 ・ 別途工事 ・ 開放形 ・ 密閉 (・ 中閉形形 ・ 重閉形形) ・ 地絡検電器付 ・ 屋外 ・ 一般型 ・ 耐湿型 (・ プレハブ ・ ガイシ) ・ 高圧電力ケーブルの端末部両面にシースの収縮対策 (熱収縮テープによるシースずれ止め対策等) を行う。 ・ 電力ヒューズ現用定価のものを使用数 ・ フック棒 ・ トランスの防湿缶は耐震ストッパー付とします。
3. 盤 内 取 付 装 置	
4. 屋 外 変 電 基 礎	
5. 高 圧 交 流 負 荷 閉 断 器	
6. 高 圧 ケーブルの端末処理	
7. 高 圧 電 力 ケーブルの端末部	
8. 予 備 品 等	
1. 工 事 範 囲	・ 配管 ・ 配線 ・ 機器等取付 ・ 撤去
2. 電 気 方 式	高圧 三相3線式 6kV 60Hz 低圧 ・ 三相3線式200V ・ 単相3線式100/200V ・ 単相2線式 100V ・ 200V ・ 管内ヒーター ・ 換気扇 ・ ダイヤル式温度計 (油入トランス用) ・ 本工事 ・ 別途工事 ・ 開放形 ・ 密閉 (・ 中閉形形 ・ 重閉形形) ・ 地絡検電器付 ・ 屋外 ・ 一般型 ・ 耐湿型 (・ プレハブ ・ ガイシ) ・ 高圧電力ケーブルの端末部両面にシースの収縮対策 (熱収縮テープによるシースずれ止め対策等) を行う。 ・ 電力ヒューズ現用定価のものを使用数 ・ フック棒 ・ トランスの防湿缶は耐震ストッパー付とします。
3. 盤 内 取 付 装 置	
4. 屋 外 変 電 基 礎	
5. 高 圧 交 流 負 荷 閉 断 器	
6. 高 圧 ケーブルの端末処理	
7. 高 圧 電 力 ケーブルの端末部	
8. 予 備 品 等	
1. 工 事 範 囲	・ 配管 ・ 配線 ・ 機器等取付 ・ 撤去
2. 電 気 方 式	高圧 三相3線式 6kV 60Hz 低圧 ・ 三相3線式200V ・ 単相3線式100/200V ・ 単相2線式 100V ・ 200V ・ 管内ヒーター ・ 換気扇 ・ ダイヤル式温度計 (油入トランス用) ・ 本工事 ・ 別途工事 ・ 開放形 ・ 密閉 (・ 中閉形形 ・ 重閉形形) ・ 地絡検電器付 ・ 屋外 ・ 一般型 ・ 耐湿型 (・ プレハブ ・ ガイシ) ・ 高圧電力ケーブルの端末部両面にシースの収縮対策 (熱収縮テープによるシースずれ止め対策等) を行う。 ・ 電力ヒューズ現用定価のものを使用数 ・ フック棒 ・ トランスの防湿缶は耐震ストッパー付とします。
3. 盤 内 取 付 装 置	
4. 屋 外 変 電 基 礎	
5. 高 圧 交 流 負 荷 閉 断 器	
6. 高 圧 ケーブルの端末処理	
7. 高 圧 電 力 ケーブルの端末部	
8. 予 備 品 等	
1. 工 事 範 囲	・ 配管 ・ 配線 ・ 機器等取付 ・ 撤去
2. 電 気 方 式	高圧 三相3線式 6kV 60Hz 低圧 ・ 三相3線式200V ・ 単相3線式100/200V ・ 単相2線式 100V ・ 200V ・ 管内ヒーター ・ 換気扇 ・ ダイヤル式温度計 (油入トランス用) ・ 本工事 ・ 別途工事 ・ 開放形 ・ 密閉 (・ 中閉形形 ・ 重閉形形) ・ 地絡検電器付 ・ 屋外 ・ 一般型 ・ 耐湿型 (・ プレハブ ・ ガイシ) ・ 高圧電力ケーブルの端末部両面にシースの収縮対策 (熱収縮テープによるシースずれ止め対策等) を行う。 ・ 電力ヒューズ現用定価のものを使用数 ・ フック棒 ・ トランスの防湿缶は耐震ストッパー付とします。
3. 盤 内 取 付 装 置	
4. 屋 外 変 電 基 礎	
5. 高 圧 交 流 負 荷 閉 断 器	
6. 高 圧 ケーブルの端末処理	
7. 高 圧 電 力 ケーブルの端末部	
8. 予 備 品 等	
1. 工 事 範 囲	・ 配管 ・ 配線 ・ 機器等取付 ・ 撤去
2. 電 気 方 式	高圧 三相3線式 6kV 60Hz 低圧 ・ 三相3線式



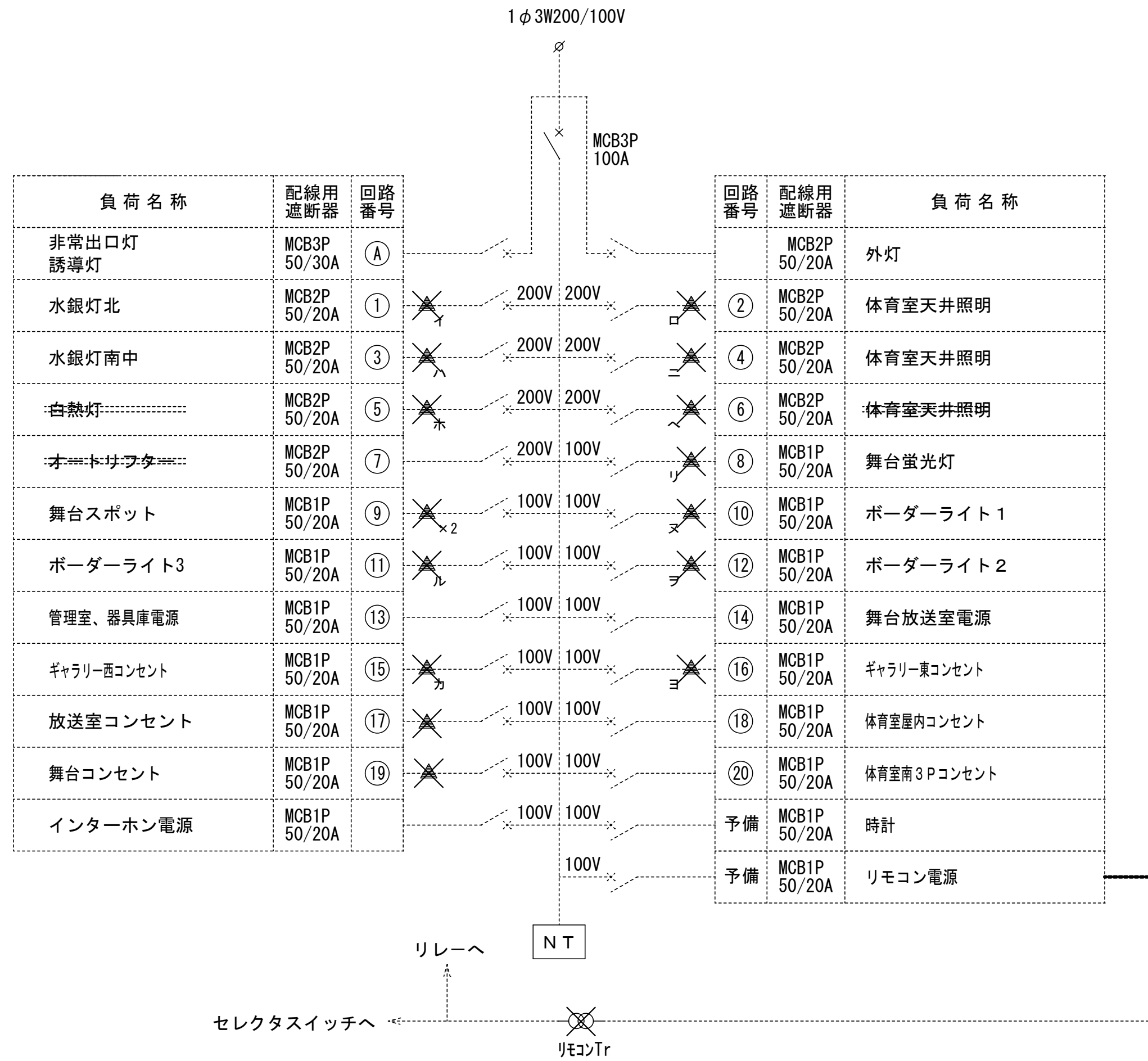
配置図 S=1/500



付近見取図 S=1/2500

工事名	岡山市立牧石小学校体育館照明器具ほか改修工事				No.		有限会社廣安設備企画	
図面名	付近見取図・配置図			縮尺 A1=1/500, 2500 A3=1/1000, 5000	E-03 <div>14</div>		〒703-8228 岡山市中区乙多見141番地3 TEL. 086-206-7102	
岡山市	都市整備局	住宅・建築部	公共建築課	令和 8年 4月				
課長	課長補佐	係長	課員	担当書	承認		核図	製図

電灯分電盤既設図

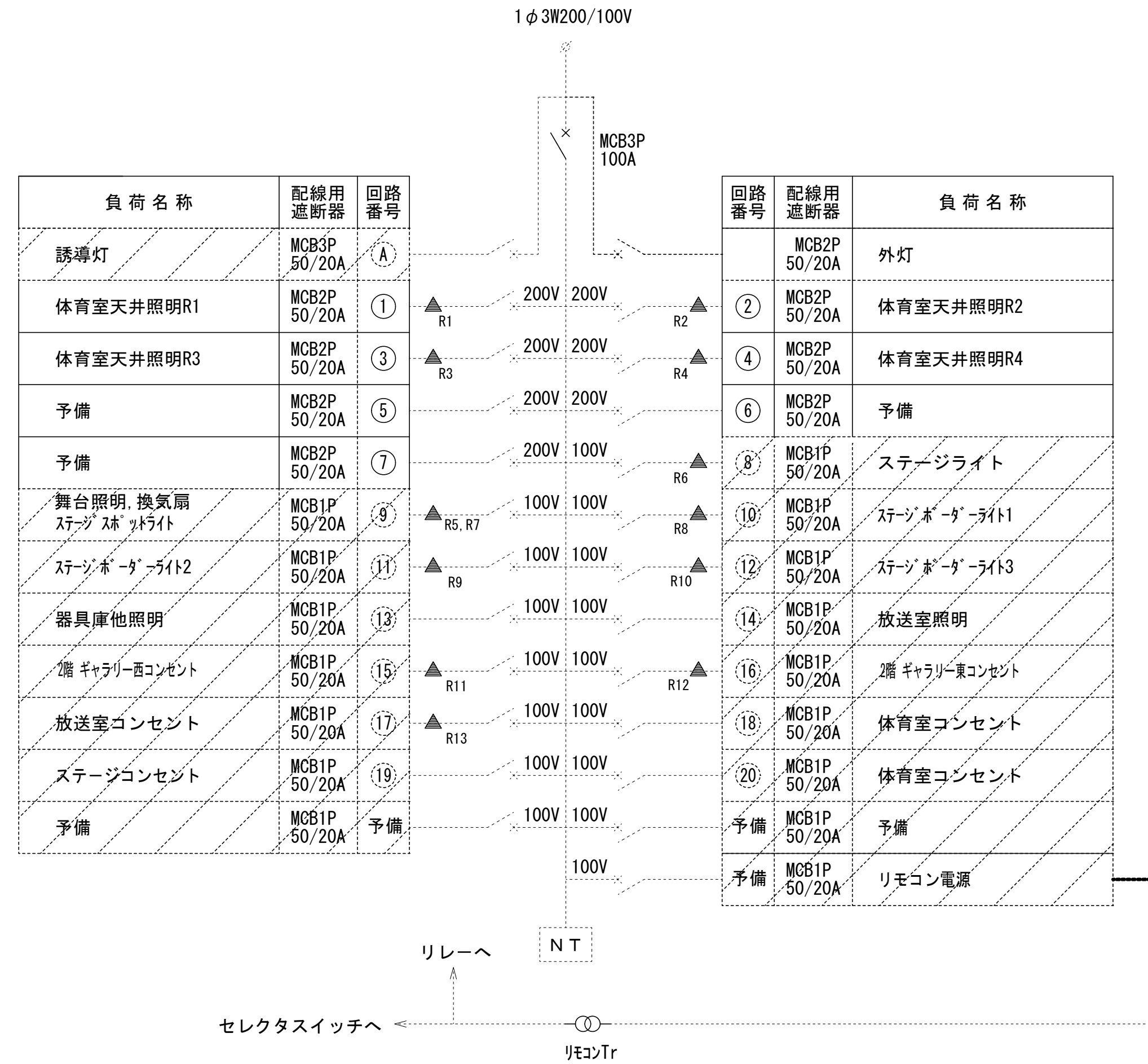


- * 盤内改造
 - ・ 盤内リモコンリレー・リモコントランスの更新を行う
(リモコンは2線式ワンショットリモコン)


✕印は撤去を示す。

機器数量	内容
MCB 3P100A x 1 MCB 2P50/20A x 9 MCB 1P50/20A x16	既設のまま
R. RY 2P20A(2線式ワンショットリモコン) x6 R. RY 1P20A(2線式ワンショットリモコン) x10 リモコントランス (2線式ワンショットリモコン) x1	撤去

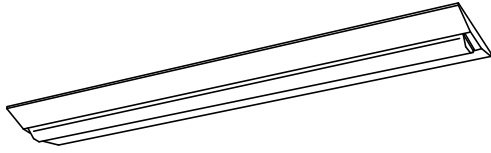
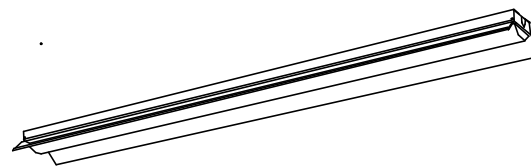
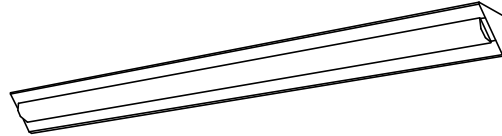
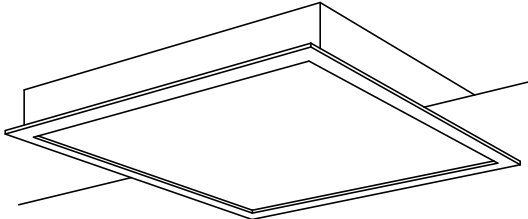
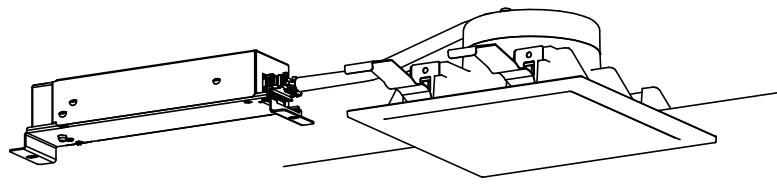
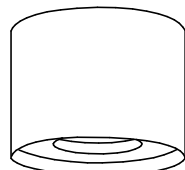

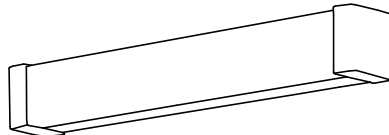
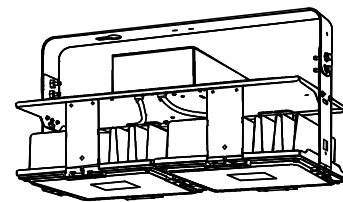
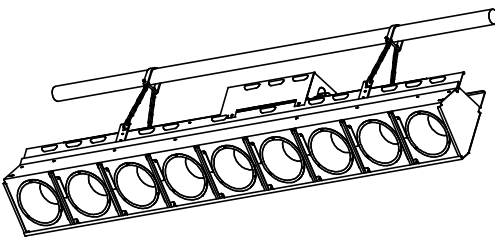
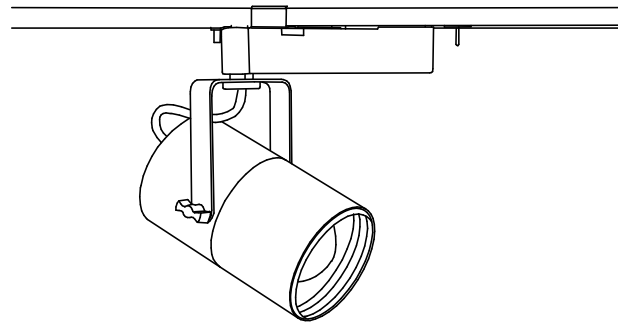
電灯分電盤改修図

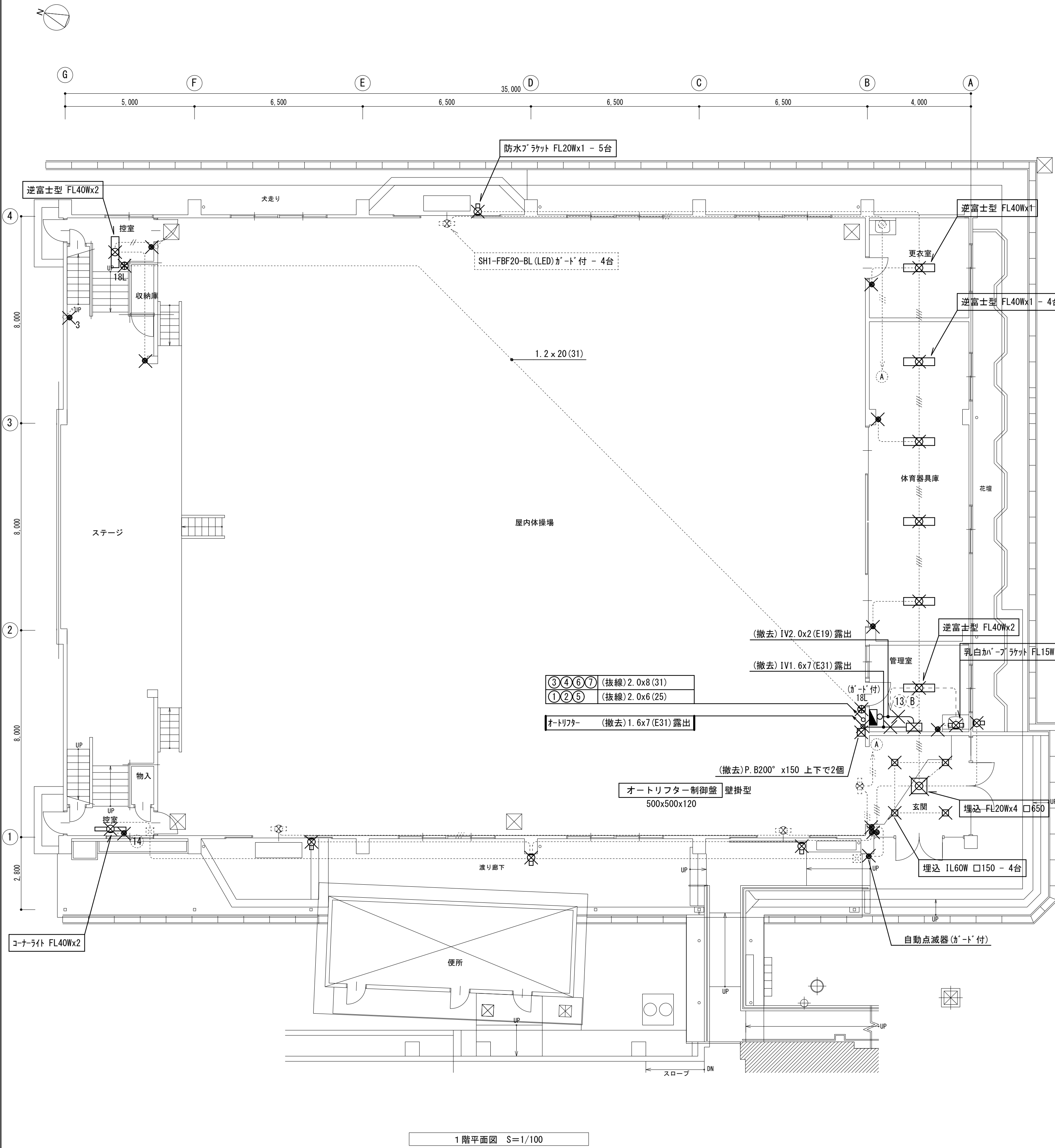


- ・ 盤内リモコンリレー・リモコントランスの更新を行う
(リモコンは2線式ワンショットリモコン)
- ・ 回路名板の名称を修正する。

部、細線は改修対象外を示す。

機器数量	内容
MCB 3P100A x 1 MCB 2P50/20A x 9 MCB 1P50/20A x15	既設のまま
R. RY 2P20A(2線式ワンショットリモン) x4 R. RY 1P20A(2線式ワンショットリモン) x9 リモコントランス (2線式ワンショットリモン) x1	更新

照 明 器 具 参 考 姿 図											
A 1	L S S 1 0－4－2 3 光束：2500 lm 消費電力：16.3 W			B	i Dシリーズ直付型4 0形 反射笠付型 単体			C	i Dシリーズ直付型4 0形 コーナーライト		
A 2	L S S 1 0－4－4 8 光束：5200 lm 消費電力：31.9 W			光束：5100 lm 消費電力：31.9 W			光束：5050 lm 消費電力：31.9 W				
A 3	L S S 1 0－4－6 5 光束：6900 lm 消費電力：43.1 W			昼白色（5 0 0 0 K）			昼白色（5 0 0 0 K）				
											
参考品番：直付X L X 4 5 9 K E N L E 9				参考品番：直付X L X 4 5 0 C E N T L E 9							
D	L E Dスクエアベースライト 埋込型 埋込穴:□640			E	L E D角型ダウンライト 6 0形 埋込穴:□150			F	L E Dシーリングライト 1 0 0形		
光束：4050 lm 消費電力：38.0 W				光束：570 lm 消費電力：4.2 W			光束：970 lm 消費電力：9.9 W				
昼白色（5 0 0 0 K） 				昼白色（5 0 0 0 K） 							
参考品番：N N F 5 7 5 0 0 J L T 9				参考品番：X N D 0 6 9 0 S L L E 9			参考品番：N N N 5 4 5 2 0 W + N N U 1 4 0 1 1 3 K L E 9				
G	L B F 3 M P / R P－2－0 6			H	L E Dブラケット 1 5形			I	L S R 2 W－4 0 0 広角タイプ 下面ガード+側面ガード+落下防止7代-共		
光束：990 lm 消費電力：10.0 W				光束：840 lm 消費電力：9.5 W			光束：42300 lm 消費電力：230.2 W				
				昼白色（5 0 0 0 K） 			昼白色（5 0 0 0 K）、まぶしさ低減機能付  側面ガード 下面ガード				
参考品番：L G B 8 5 0 4 2 L E 1 相当品				参考品番：L G B 8 5 0 4 2 L E 1 相当品			* 照明器具の固定はダブルナットで固定後、マーキングのこと。				
J	既設ミニハロポードライト I L 5 4 W x 9			K	L E Dスポットライト 配線ダクト用						
L E D 6 0 W相当ランプ x 9に代替				消費電力42.5W、1 0 0 V							
 既設器具				3 0 0 0 K 							
				参考品番：N N Q 3 2 0 4 7							



撤去凡例	
-----	既設器具、配管配線
✕	撤去処分器具、配管配線
撤去	撤去廃棄処分
抜線	配線撤去廃棄処分

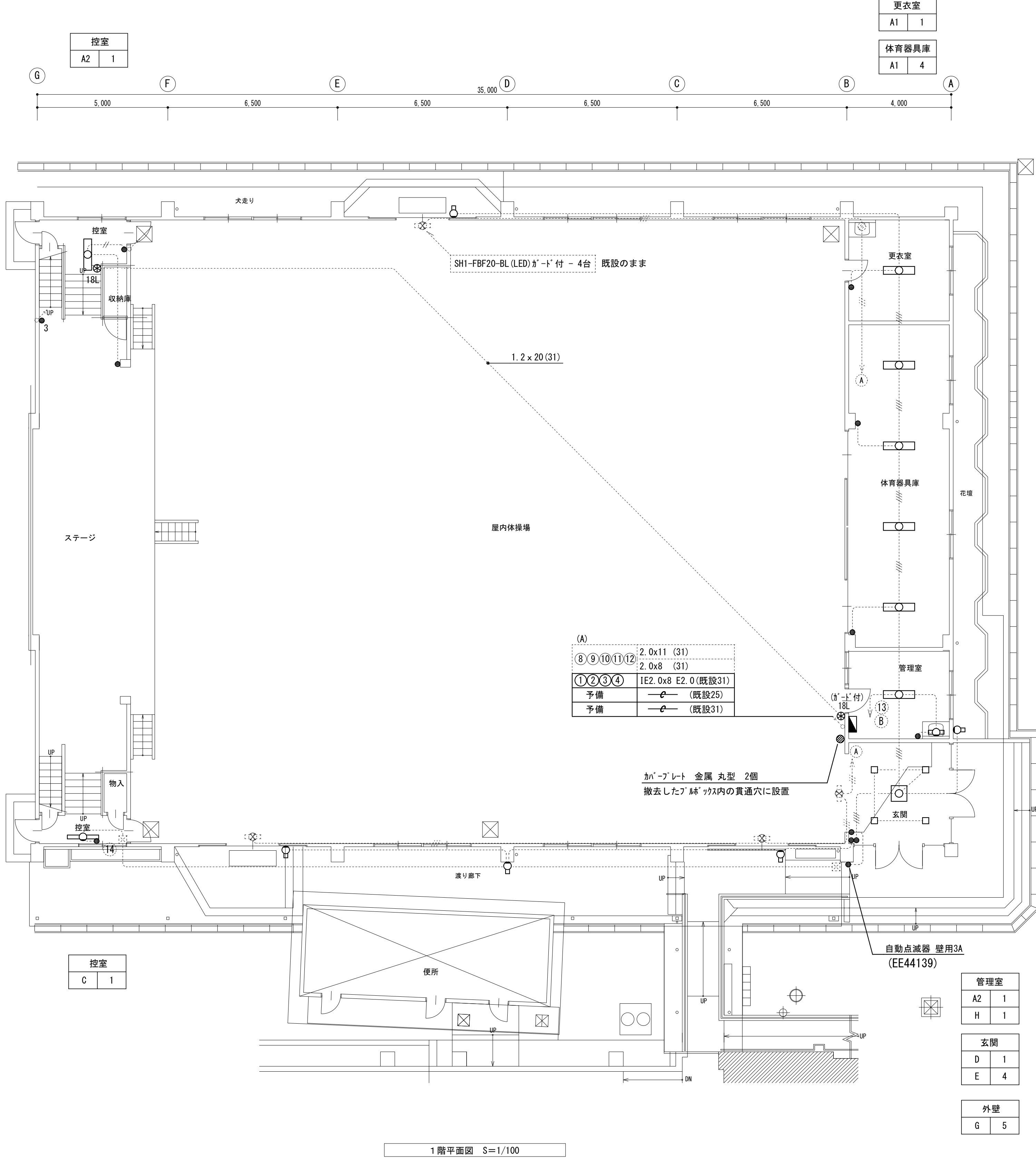
凡例	
■	電灯分電盤 壁埋込型
□	誘導灯 既設のまま
○	露出丸ボックス
●	埋込スイッチ 1P15Ax1 金属P共
●●	埋込スイッチ 1P15Ax2 金属P共
●●●	埋込スイッチ 3W15Ax1 金属P共
⊕18L	ワンショットリモコンスイッチ 横型18L 金属P共
⊠	プルボックス

特記事項

撤去又は取外した照明器具の安定器等については、PCB使用の有無を調査の上、リスト及び型番等のわかる写真を添付した報告書を提出し、監督員の承諾を得て引き渡し又は処分すること

なお、電路から取外したPCB使用機器は特別管理産業廃棄物にあたるので、法律に従いPCB廃棄物の飛散・流出・地下浸透・悪臭発生の防止措置を講じ「PCB汚染物」の標示をすること

保管場所については、監督員の指示に従うこと



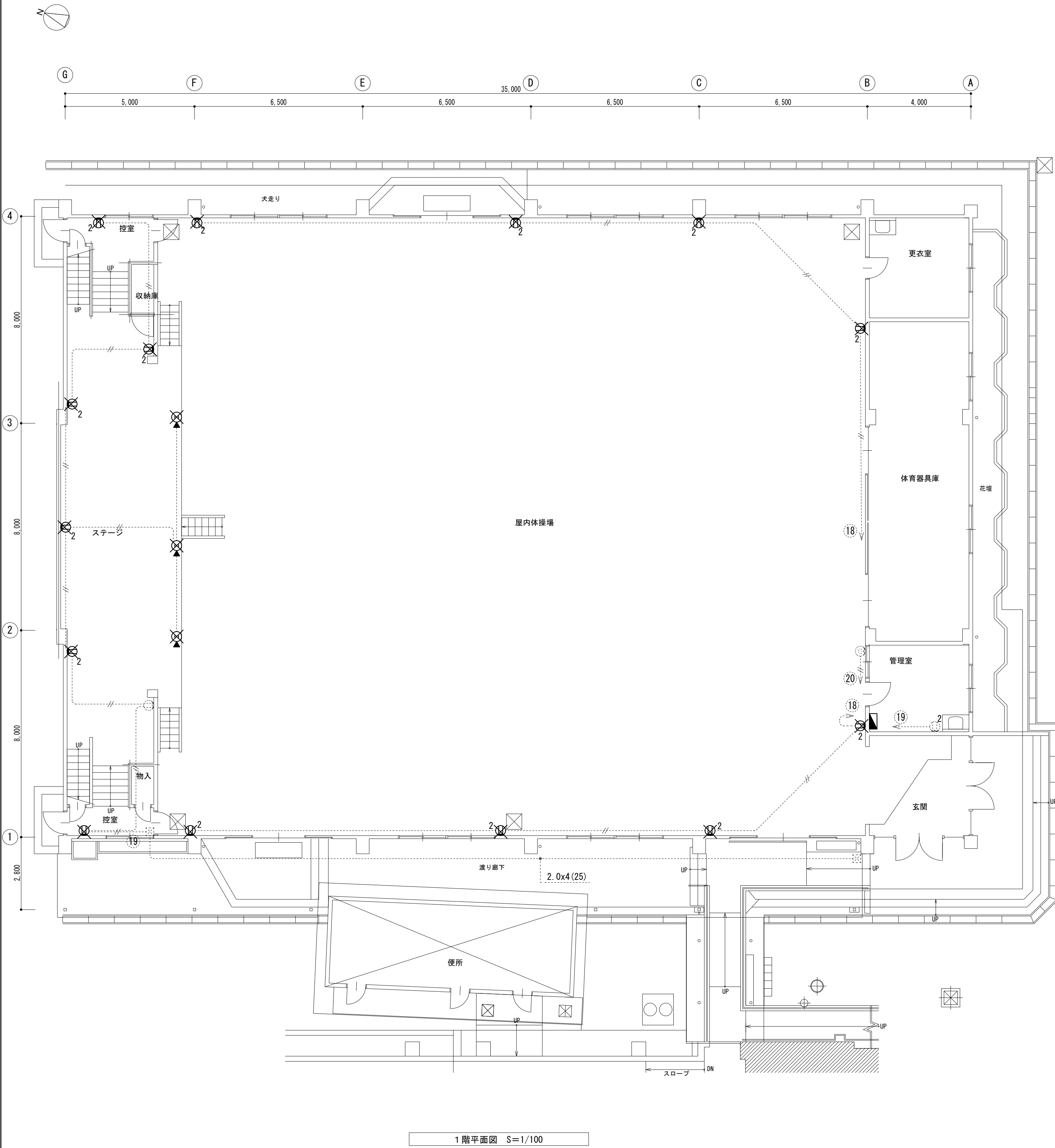
改修凡例	
——	太線は新設及び更新器具、配管配線
-----	うす破線は既設器具、配管配線

凡例	
■	電灯分電盤 壁埋込型
□	誘導灯 既設のまま
○	露出丸ボックス
●	埋込スイッチ 1P15Ax1 金属P共
●●	埋込スイッチ 1P15Ax2 金属P共
●●●	埋込スイッチ 3W15Ax1 金属P共
⊕18L	ワンショットリモコンスイッチ 横型18L 金属P共
⊠	プルボックス
●	カバープレート 丸型

《特記》

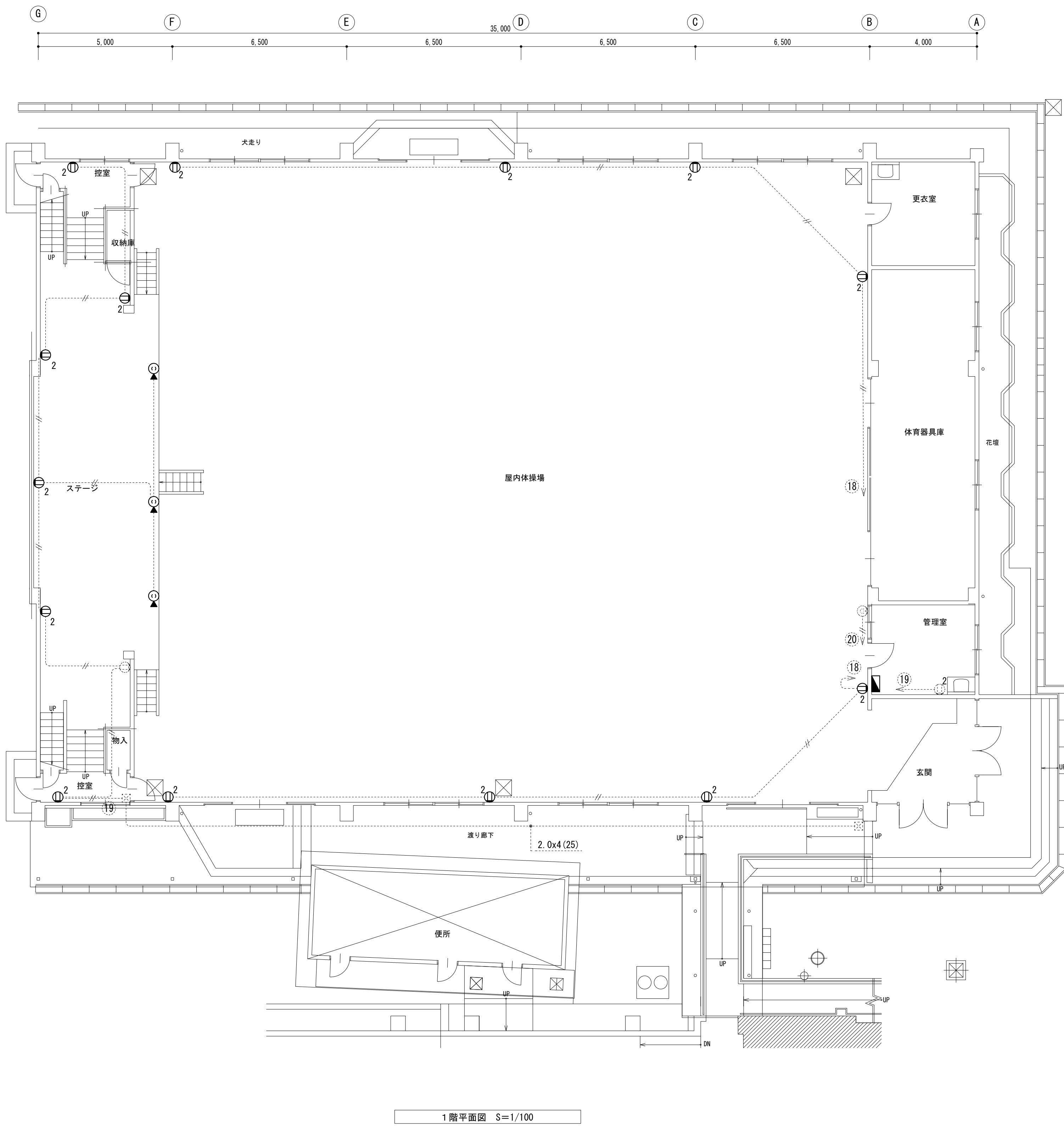
- ・ステージ・観客・一文字幕・垂れ幕等のステージ 既存物品に近接する箇所においては、施工前の状態が明確に判るように、写真等により記録すること。
- ・照明器具を天井に取付ける場合は、原則としてスラブその他構造物よりボルト等で支持する。なお、照明器具取替の際も、既設のボルトが無い場合にはスラブその他構造物よりボルト等で支持する。また、既設ボルトが錆等で再使用が不可能な際も新たにボルト等で支持をとること。

工事名	岡山市立牧石小学校体育館照明器具ほか改修工事			N o.	E-06 14	有限会社廣安設備企画 〒703-8228 岡山市中区乙多見141番地3 TEL. 086-206-7102	
図面名	電灯設備 1階平面図			縮尺			
岡山市 都市整備局 住宅・建築部 公共建築課		課長	課長補佐	係長	課員	令和 8年 4月	担当
						承認	検図
						製図	



撤去凡例	
-----	既設器具、配管配線
✕	撤去処分器具、配管配線
撤去	撤去廃棄処分
抜線	配線撤去廃棄処分

凡例	
■	電灯分電盤 壁埋込型
⊖	埋込コンセント 2P15Ax1 金属P共
⊖ ₂	埋込コンセント 2P15Ax2 金属P共
⊕	フロアコンセント 2P15Ax2
⊕	動力コンセント 3P20A 金属P共

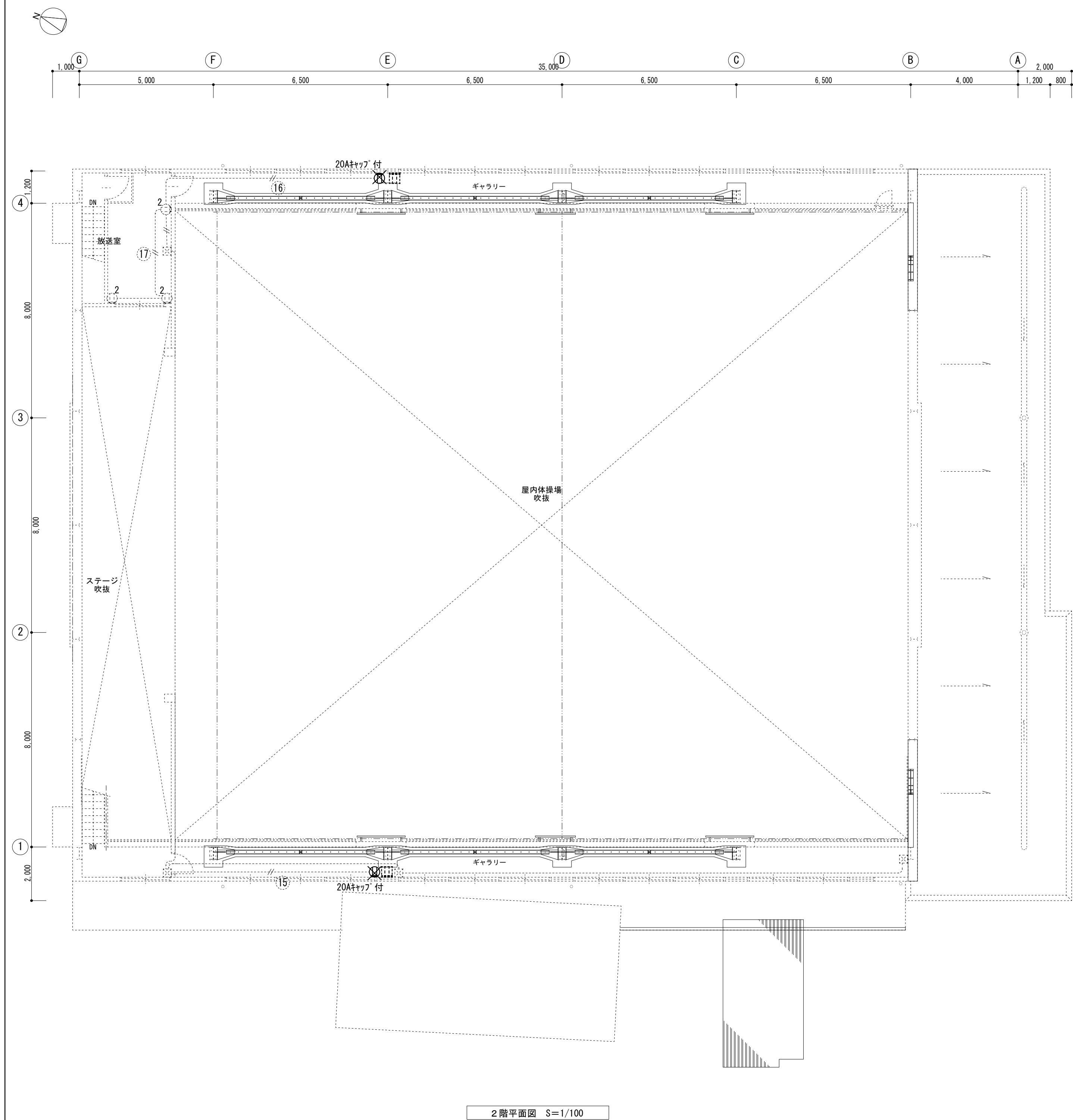


改修凡例	
—	太線は新設及び更新器具、配管配線
-----	うす破線は既設器具、配管配線

凡例	
■	電灯分電盤 壁埋込型
⊖	埋込コンセント 2P15Ax1 金属P共
⊖ ₂	埋込コンセント 2P15Ax2 金属P共
⊕	フロアコンセント 2P15Ax2
⊕	動力コンセント 3P20A 金属P共

工事名	岡山市立牧石小学校体育館照明器具ほか改修工事				No.	有限会社廣安設備企画	
図面名	コンセント設備 1階平面図			縮尺 A1=1/100 A3=1/200	E-08	〒703-8228 岡山市中区乙多見141番地3 TEL. 086-206-7102	
岡山市	都市整備局	住宅・建築部	公共建築課	令和 8年 4月	14		
課長	課長補佐	係長	課員	担当書	承認	核図	製図

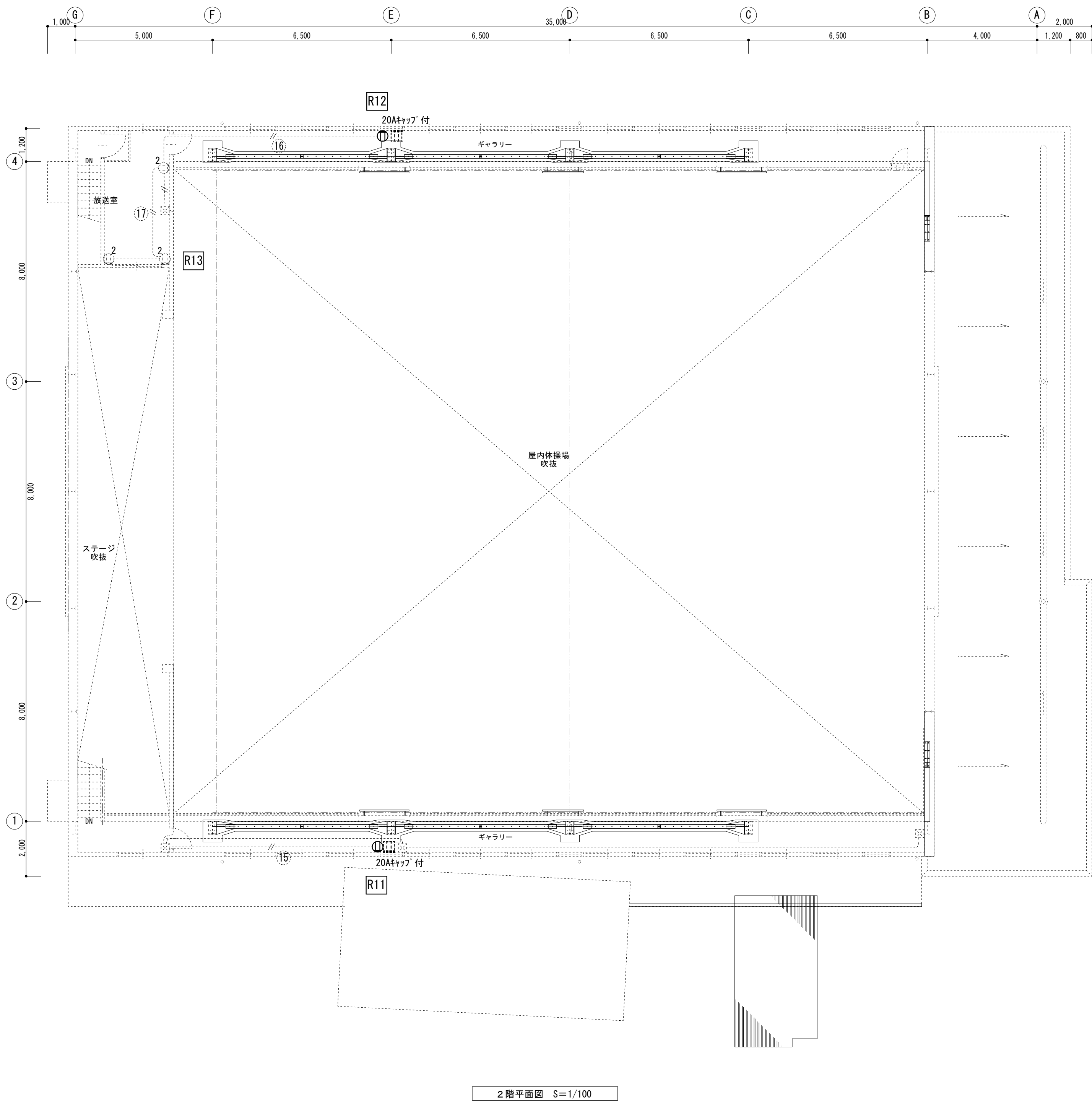
改修前



撤去凡例	
	既設器具、配管配線
✕	撤去処分器具、配管配線
○	撤去 撤去廃棄処分
△	抜線 配線撤去廃棄処分

凡例	
E 2	埋込コンセント 2P15A×2 金属P共
E 20A+ギャブ付埋込コンセント 2P20A ギャブ付	
E	露出ダブルコンセント 2P15A×2
□	プルボックス

改修後



改修凡例	
	太線は新設及び更新器具、配管配線
	うす破線は既設器具、配管配線

凡例	
E 2	埋込コンセント 2P15A×2 金属P共
E 20A+ギャブ付埋込コンセント 2P20A	
E	露出ダブルコンセント 2P15A×2
□	プルボックス

工事名 岡山市立牧石小学校体育館照明器具ほか改修工事				No. E-09		有限会社廣安設備企画	
図面名 コンセント設備 2階平面図				縮尺 A1=1/100 A3=1/200		〒703-8228 岡山市中区乙多見141番地3	
岡山市 都市整備局 住宅・建築部 公共建築課				令和 8年 4月		TEL. 086-206-7102	
課長	課長補佐	係長	課員	担当者	承認	核図	製図

音響設備 システム図

※ 1 : 床マイクコンセントのコネクター部を交換する。

凡例
----- 既設流用

音響アンプワゴン

〈構成〉

番号	名 称	員数	参考品番
①	デジタルミキサー	1	WR-DX002相当品
②	CDプレーヤー	1	CD-200SB相当品
③	ワイヤレス受信機（4波用2波実装）	1	WX-UR504相当品
④	デジタルマルチプロセッサー	1	WZ-DM304相当品
⑤	デジタルパワーアンプ	1	WP-DA204相当品
⑥	電源制御ユニット	1	WU-L61相当品
⑦	収納ワゴン	1	EIA-K20B相当品

B P : ブランクパネル

メインスピーカー

形 式 アレイ方式 2ウェイバスレフ形
許容入力 480W/240W (連続プログラム/RMS)
入力インピーダンス 8Ω
出力音圧レベル 96dB (1W/1m)
周波数特性 80Hz~16kHz
指向角度 水平: 120°, 垂直: 30° 音響軸は下方に9°
仕 上 げ エンクロージャー: 木製
その他 防球モデル、取付金具、落下防止ワイヤー共
参考品番: WS-LA232相当品

跳ね返りスピーカー

形 式 2ウェイバスレフ形
定格入力 (Hi-z) 30W、15W、7.5W
許容入力 (Lo-z) 60W/30W (連続プログラム/RMS)
入力インピーダンス (Hi) 330Ω、670Ω、1.3kΩ (Lo) 8Ω
出力音圧レベル 86dB (1m/1W)
周波数特性 80Hz~20kHz (-20dB)
使用スピーカー 低音用: 10cmコーン型 高音用: ドーム型
仕 上 げ エンクロージャー: 樹脂製
その他 パンチングネット: 金属製
落下防止ワイヤー、取付金具共
参考品番: WS-NF015-K相当品+WT-Q01相当品

ワイヤレスマイク (ハンド型)

電波形式 F3E、F9W
発振方式 水晶制御PLLシンセサイザー方式
送信周波数 806.125MHz~809.750MHz (0.125MHz間隔30波中1波)
使用マイク 単一指向性エレクトレットコンデンサー型
周波数特性 100Hz~10kHz
制御信号 電池残量用: 3種類
参考品番: WX-4100B

ステージ床マイクコンセント

使用コネクター XLR3-31F77 ×1 (マイク)
備 考 寸法等は既設ボックスを確認のうえ製作すること。

非常放送用スピーカー

L級
定格入力 3W (3.3kΩ)、1W (10kΩ)
出力音圧レベル 92dB (1W/1m)
周波数特性 120Hz~12kHz
使用スピーカー 16cmコーンスピーカー
仕 上 げ 木箱: 塩ビシート貼り、ネット: ジャージ
参考品番参考品番 2YBSA相当品 1相当品

全館放送用スピーカー

L級
型 式 フルレンジ密閉形
定格入力 20W (500Ω)、10W (1kΩ) 5W (2kΩ)
出力音圧レベル 94dB (1W/1m)
周波数特性 150Hz~15kHz (-10dB)
仕 上 げ エンクロージャー: PP樹脂
取付金具 ステンレス
保護等級 IPX4 (JISC 0920)
その他 取付金具、落下防止ワイヤー共
参考品番: WS-BW120相当品

工事名 岡山市立牧石小学校体育館照明器具ほか改修工事

図面名 音響設備機器仕様、システム図、参考図(改修図)

岡山市 都市整備局 住宅・建築部 公共建築課

課長 課長補佐 係長 課員 担当者

No. E-10

14

令和 8年 4月

承認 承認 承認

有限会社廣安設備企画

〒703-8228

岡山市中区乙多見141番地3

TEL.086-206-7102

図面 製図

体育館音響設備

システムブロック図

ワゴンアンプ

今回撤去処分

No.	名 称	仕 様	数量
①	コンパクトミキサー (WR-X02)	入 力 : モノラル×6、ステレオ×8、サブ、ビデオ 出 力 : メイン×2、モノラル×2、サブ×2、録音×2 周波数特性 : 20~20,000Hz±0.5dB -2dB	1
②	CDプレーヤ／MDレコーダー (MD-CD1MK2)	再生ディスク : CD／CD-R／CD-RW 録音ディスク : MD (ステレオ、モノ、LP2、LP4)	1
③	カセットデッキ (202MK5)	ヘッド : 4トラック2チャンネルステレオ 周波数特性 : 25~17kHz±3dB (タイプ1) ピッチコントロール : ±12%	1
④	ワイヤレス受信機 (WX-4040B)	アンテナ入力 : 75Ω2系統2回路 受信周波数 : 80.6、12.5~80.9、75MHz チューナー : 4波用2波実装	1
⑤	パワーアンプ (WP-C104)	定格出力 : 80W×4 (8Ω) / 110W×4 (4Ω) 周波数特性 : 20~20kHz ±0.5dB 消費電力 : 350W 4Ω定格出力時 約920W	1
⑥	電源制御ユニット (WU-L61)	ACコンセント : 電源連動×9、電源非連動×2 電源容量 : 15A	1
⑦	架本体 (S124U-G22)	本体 : 木製、前面ガラス扉 (カギ付) 収納スペース : 24U キャスター : φ100	1
⑧	接続ケーブル	スピーカー - 4本 ワイヤレスアンテナ - 3本 マイク - 9本 レピーター接続用 - 3本	各3m

ハネカエリスピーカ

(参考型番)
(WS-M10、WS-Q147)

今回撤去処分

形 式	フルレンジバスレフ形
許容入力	160W／80W (連続プログラム／RMS)
入力インピーダンス	8Ω
周波数特性	50Hz～16kHz
出力音圧レベル	89dB (1m、1W)
使用スピーカー	12cmコーン形

モニタースピーカ

(参考型番)
(WS-M10、WS-Q147)

今回撤去処分

形 式	フルレンジバスレフ形
許容入力	160W／80W (連続プログラム／RMS)
入力インピーダンス	8Ω
周波数特性	50Hz～16kHz
出力音圧レベル	89dB (1m、1W)
使用スピーカー	12cmコーン形

メインスピーカ

(参考型番)
(WS-LA232)

今回撤去処分

形 式	バスレフ型 2WAYアレイ方式スピーカ (内蔵ネットワーク)
インピーダンス	8Ω
許容入力	240W (RMS)
出力音圧レベル	96dB (1m／1W)
最大出力音圧レベル	119dB
周波数特性	80Hz～16000Hz (-10dB)
指向角	水平120°、垂直30° (音響軸は下方に9°)
質 量	約24kg
その他	防球モデル、取付金具付 別途マッチングトランス取付可能 (120W、60W)

ワイヤレスマイク (ハンド型) 2本

(参考型番)
(WX-4100B)

電波形式	F3E、F9W
発振方式	水晶制御PLLシンセサイザー方式
送信周波数	80.6、12.5MHz～80.9、75.0MHz (0.125kHz間隔30波中1波)
使用マイク	単一指向性エレクトレットコンデンサー型
周波数特性	100Hz～10kHz
制御信号	電池残量用：3種類

ワイヤレスマイク (タイピン型) 1本

(参考型番)
(WM-4300B)

電波形式	F3E、F9W
発振方式	水晶制御PLLシンセサイザー方式
送信周波数	80.6、12.5MHz～80.9、75.0MHz (0.125kHz間隔30波中1波)
使用マイク	単一指向性エレクトレットコンデンサー型
周波数特性	100Hz～10kHz
制御信号	電池残量用：3種類

校内放送用スピーカ

(参考型番)
(WS-937)

今回撤去処分

定格入力	10W (1kΩ)、5W (2kΩ)
入力インピーダンス	1kΩ、2kΩ
周波数特性	170Hz～10kHz
出力音圧レベル	93dB (1m／1W)
使用スピーカ	コーンスピーカ

ワゴン接続盤

CN

使用コネクター	XLR3-32F ×9 (マイク用) BCJ-RU ×3 (ワイヤレスアンテナ用) XLR4-32F ×4 (スピーカー用) XLR3-32F ×2 (レピーター接続盤用) XLR5-32F ×1 (リモート用)
本 体	鋼板製 t=1.6mm、指定色焼付塗装

レピーター接続盤

JP

キャンノンコネクター

ワイヤレスアンテナ

(参考型番)
(WX-4950A)

今回撤去処分

電 源	DC12V (本体より供給)
入力周波数	80.6MHz～81.0MHz帯
出力周波数	26.0MHz帯
取付方法	壁取付

工事名

岡山市立牧石小学校体育館照明器具ほか改修工事

図面名

音響設備機器仕様 参考図(撤去図)

概 尺

A1-NTS
A3-NTS

岡山市 都市整備局 住宅・建築部 公共建築課

課長

課長補佐

係長

課員

令和 8年 4月

担当者

承認

E-11
14

No.

岡山市中区乙多見141番地3

有限会社廣安設備企画

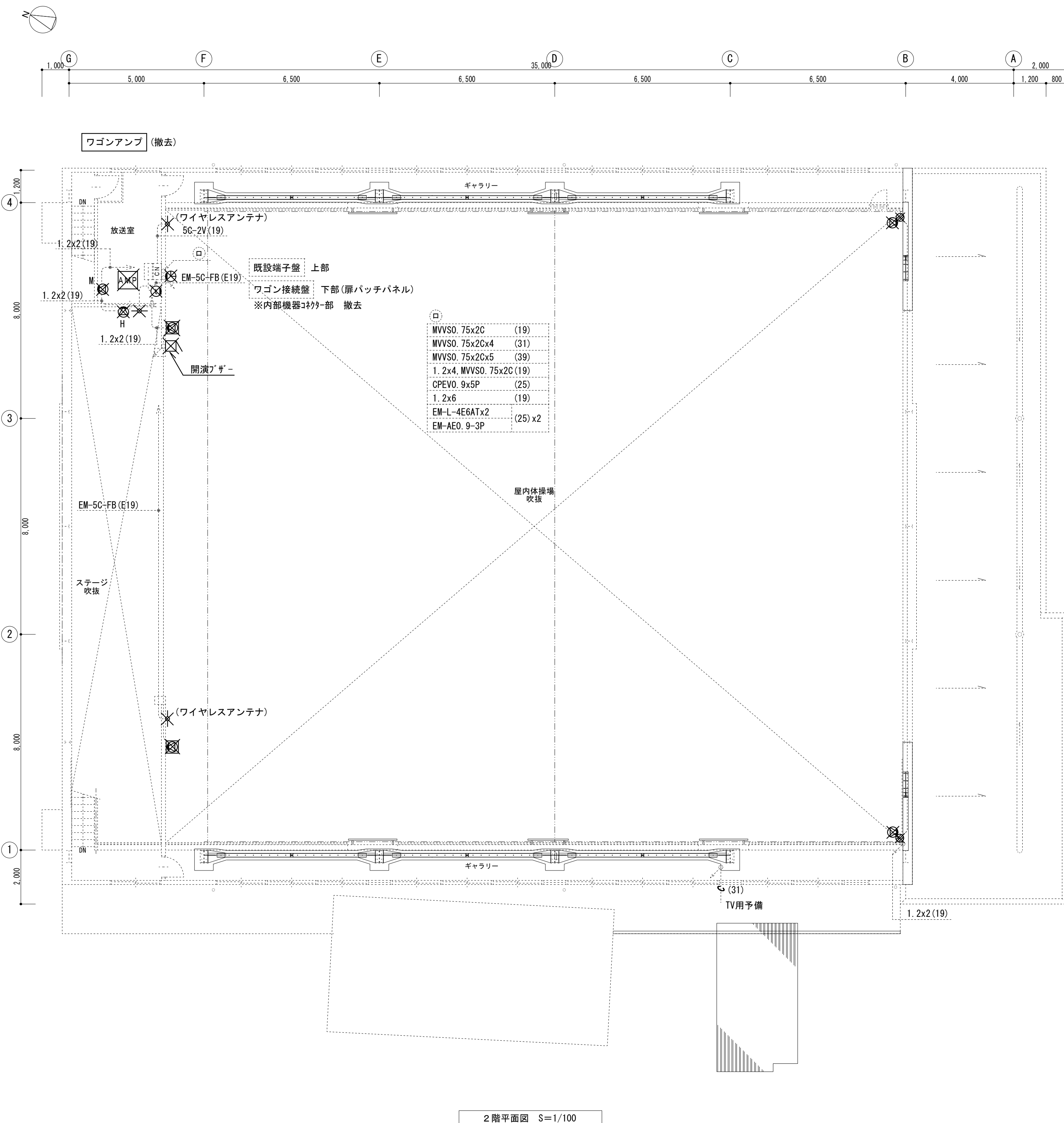
〒703-8228

TEL. 086-206-7102












概図

製図

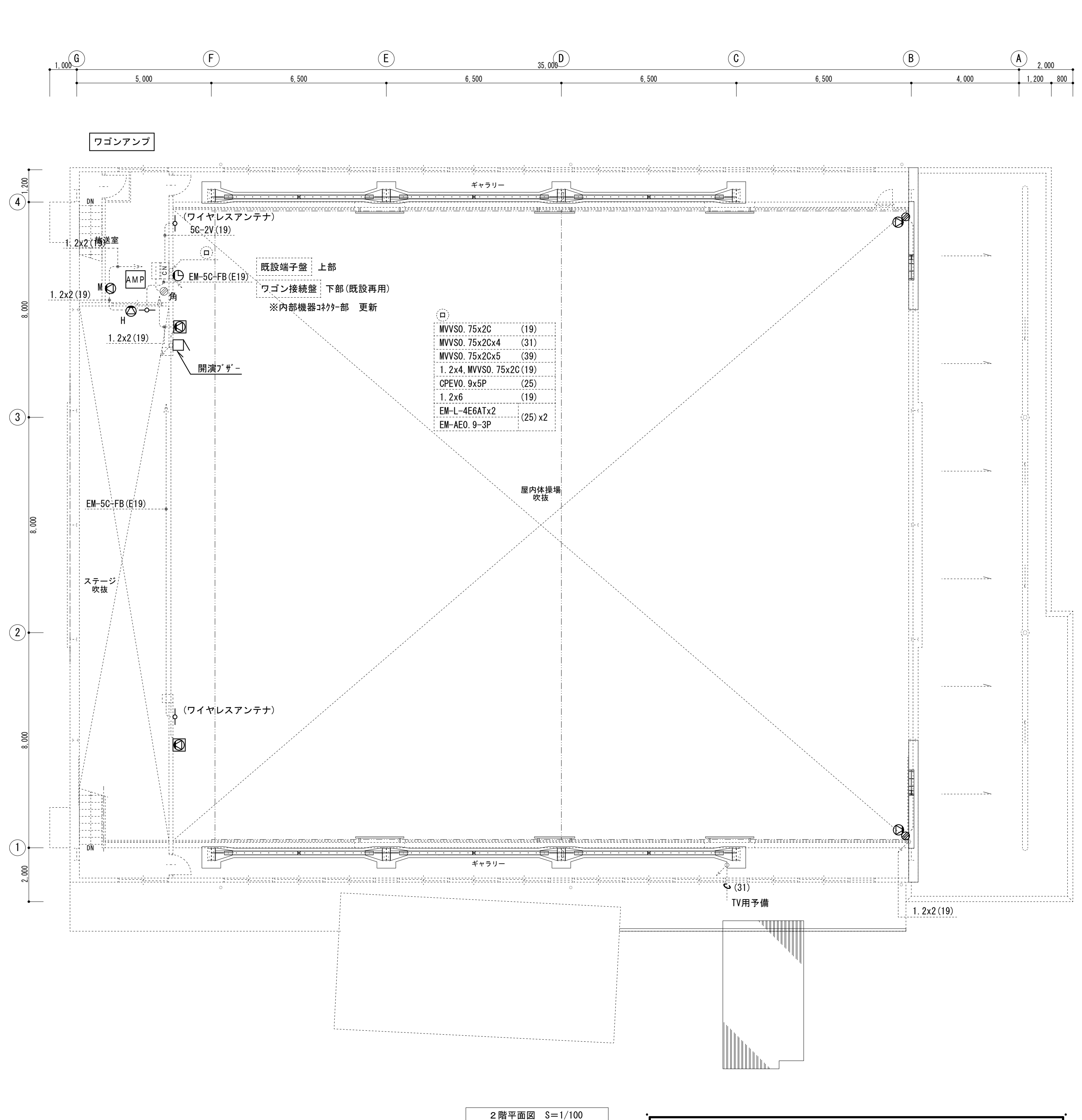
改修前



撤去凡例	
-----	既設器具，配管配線
×	撤去処分器具，配管配線
撤去	撤去廃棄処分
抜線	配線撤去廃棄処分

凡例	
	校内放送用スピーカー
	メインスピーカー
	モニタースピーカー
	跳ね返りスピーカー
	ワイヤレスアンテナ
	アンプワゴン
	端子盤ワゴン接続盤
	レレーター接続盤
	電気時計
	インターホン
	ノズルプレート

改修後



改修凡例
—— 太線は新設及び更新器具、配管配線
----- うす破線は既設器具、配管配線

凡例	
㊦	校内放送用スピーカー
㊧	メインスピーカー
㊨	モニタースピーカー
㊩	跳ね返りスピーカー
—○	ワイヤレスアンテナ
AMB	アンブワゴン
CON	ワゴン接続壁
LP	レピーター接続壁
⌚	電気時計 φ700
㊰	インターホン
㊱	ノズルプレート
㊲	フロッグプレート 角型ダラシ

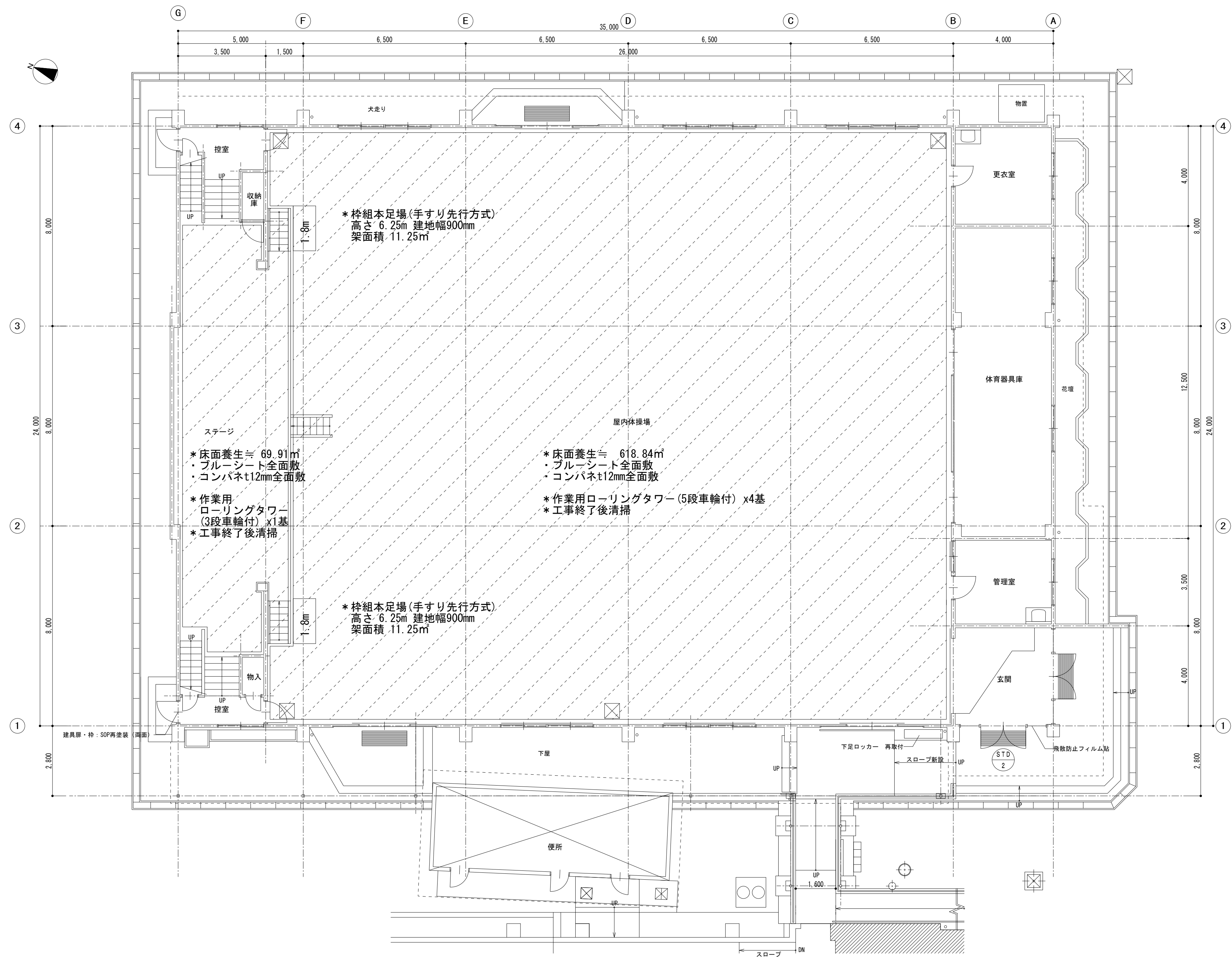
《特記》 縦横・一文字幕・垂れ幕等のステージ 既存物品に近接する箇所においては、施工前の状態が明確に判るように、写真等により記録すること。

各配線器具の取付書又は既設位置又は特記仕様書を原則とし、適当でない場合は監督員の指示による。

既設配線の切離し等、作業工程を十分検討し授業、学校運営に支障無きよう施工のこと。

既存機器等の穴埋め及び補修が発生した場合は、特記無き限り本工事とする。

工事名	岡山市立牧石小学校体育館照明器具ほか改修工事			N.O.	有限会社廣安設備企画
図面名	弱電設備 2 階平面図	縮尺 A1=1/100 A3=1/200		E-13	〒703-8228 岡山市中区乙多見141番地3 TEL. 086-206-7102
岡山市	都市整備局	住宅・建築部	公共建築課	令和 8年 4月	14
課長	課長補佐	係長	課員	担当者	承認
					検図



1 階平面図 (改修後) S=1/100

工事名	岡山市立牧石小学校体育館照明器具ほか改修工事				No.	有限会社廣安設備企画	
図面名	仮設計画 1 階平面図				縮尺 A1=1/100 A3=1/200	E-14	〒703-8228 岡山市中区乙多見141番地3 TEL. 086-206-7102
岡山市	都市整備局	住宅・建築部	公共建築課	令和 8年 4月	14	承認	概図
課長	課長補佐	係長	課員	担当書			製図